



AD:永瀬祐一 PHOTO:西村淳

COVER

RooTS Vol.05
「秘密の花園」

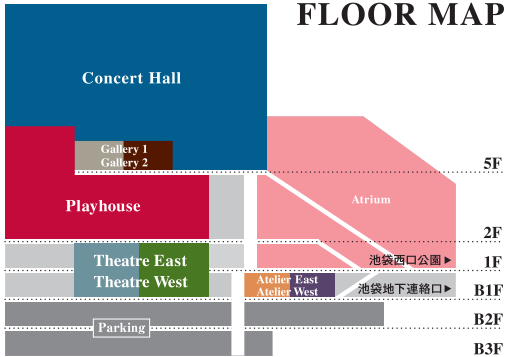
1月13日(土)～2月4日(日)
シアターイースト

作:唐十郎 演出:福原充則

出演:寺島しのぶ／柄本佑／玉置玲央／川面千晶／三土幸敏／
和田瑠子／福原充則／池田鉄洋／田口トモロヲ

東京 芸術 劇場

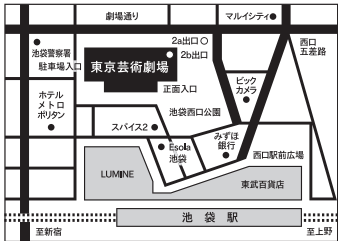
Tokyo
Metropolitan
Theatre



1F 東京芸術劇場ボックスオフィス
(チケット・総合案内カウンター)
予約 0570-010-296
お問合せ (休館日を除く10:00～19:00)

5F 託児サービス
東京芸術劇場で公演ご鑑賞のお客様
のお子様をお預かりします。(要予約)
HITOWAキャリアサポート株式会社 わらべうた
お問合せ 0120-415-306
(平日9:00～17:00)

B2F・B3F 東京芸術劇場駐車場
利用料金 | 300円/30分
営業時間 | 7:00～24:00
お問合せ | 03-6914-0019



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
| 開館時間 | 9:00～22:00 (休館日を除く)
| お問合せ | 03-5391-2111
JR. 東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

芸劇 BUZZ vol.22 2018年1・2・3月号

《編集・発行》東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 《編集・デザイン》COM Works 《印刷》(株)技芸堂

平成29年12月25日発行

芸劇 BUZZ

TOKYO METROPOLITAN THEATRE EVENT INFORMATION

vol.22 2018
1.2.3.



特集・PICKUP

芸劇ウインド・オーケストラ・
アカデミー第4回演奏会

0才から聴こう!!／4才から聴こう!!
春休みオーケストラコンサート

マタニティ コンサート

パイプオルガン講座

第7回
音楽大学フェスティバル・
オーケストラ

仲道郁代
ピアノ・フェスティバル

芸劇ランチコンサート

「池袋ウエストゲートパーク
SONG&DANCE」

石田衣良×辻村深月
「自作自演」第15回

作 唐十郎 演出 福原充則
RooTS Vol.05「秘密の花園」

作・演出 藤田貴大 音楽 大友良英
「タイムライン」

芸劇eyes、eyes plus ほか
ハイバイ／鳥公園／鳥丸ストロークロック

CALENDAR
1月・2月・3月

ファシリテーター養成講座 ほか

INTERVIEW
演出家 イヴォ・ヴァン・ホーヴェ

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間事業運営に賛同し、ご支援してくださっている方々です。

アサヒグループホールディングス株式会社
アサヒグループ食品株式会社
住友生命保険相互会社

Bloomberg L.P.

キッコーマン株式会社
株式会社資生堂
住友化学株式会社
トヨタ自動車株式会社

株式会社イープラス
ANAホールディングス株式会社
オルガノ株式会社
香山壽夫建築研究所
国際興業株式会社
三精テクノロジーズ株式会社
サントリーホールディングス株式会社

株式会社ジェイアール東日本ビルディング
JXTGホールディングス株式会社
西武鉄道株式会社
ソニー銀行株式会社
第一生命保険株式会社
大和証券株式会社
株式会社竹中工務店
多摩美術大学
株式会社帝国ホテル
株式会社TBSテレビ
株式会社テレビ朝日
株式会社テレ・ポーズ
東京地下鉄株式会社
株式会社東京ビッグサイト
東京臨海熱供給株式会社
東武鉄道株式会社
株式会社東武百貨店

常盤興業株式会社
凸版印刷三幸会
西池袋熱供給 株式会社
日本生命保険相互会社
日本テレビ放送網株式会社
日本電信電話株式会社
びあ株式会社
東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅
フジテック株式会社
株式会社 フジテレビジョン
HOTEL URBAN(ホテルアーバン)
ホテルメトロポリタン
株式会社 松田平田設計
株式会社 松村電機製作所
丸茂電機株式会社
株式会社ミクシィ
三菱重工業株式会社

三菱地所株式会社
株式会社三菱東京UFJ銀行
ミュージックスタジオ・フォルテ
ヤマハサウンドシステム株式会社
有限会社ユーシーベンディング商会
養老乃瀧株式会社
読売新聞東京本社
立教大学
株式会社ルミネ 池袋店
レンゴー株式会社
株式会社ローソンHMVエンタテイメント
株式会社 WOWOW
渡邊建設株式会社

他 匿名3法人
2017年12月25日現在

※東京芸術劇場では、パートナー協賛の申し込みを随時受け付けております。詳細は、公式HPをご覧ください。広報営業係担当まで直接お問合せください。 Tel. 03-5391-2117

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー 第4回演奏会

画期的なアカデミーが プロとの共演で新展開

**3年の活動で多大な成果をあげた
芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミーが
スタイルも新たに第4回の演奏会を行う。
アメリカ音楽中心の内容は興味津々だ。**

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミーは、東京芸術劇場が2014年に開始した、公共ホールでは稀なる、次世代のプロフェッショナル演奏家育成プロジェクト。学生や若手奏者の吹奏楽を通したキャリアアップが主旨だが、多分野の講師による「キャリアアップ・ゼミ」、東京佼成ウインドオーケストラのメンバーの「レッスン」や、「アンサンブルのコンサート」「アウトリーチ活動」を重ねた上で、第一線の指揮者を迎えた年度末の楽団演奏会に至る、重層的内容となっている。

2017年3月の第3回演奏会では、鈴木優人の指揮のもとで音楽的感興に溢れた演奏を披露し、3年の成果を知らしめた。そして在籍期間を終えた1期生が卒業。今年度は数名を加えた少数精鋭でスタートし、自己プロデュース等を重視したゼミ、受講機会を増やした個人レッスン、より活発化したアンサンブル公演など、個々の演奏家としての成長を主眼に置いた活動を行っている。

こうした経緯から、来る第4回演奏会は佼成ウインドとの「共演」で開催。斯界トップ楽団の奏者と共に音楽を作り上げる貴重な機会が実現した。

1年の成果を映す、見どころ満載の公演

今回の指揮は、日系アメリカ人のシズオ・Z・クワハラ。1976年生まれの彼は、ショルティ指揮者コンクールで優勝後、フィラデルフィア管やオーガスタ響等、欧米で活動し、日本の著名楽団にも多数客演。2014年と17年に佼成ウインドの定期演奏会を指揮し、16年12月には当アカデミーのゼミで講義を行っている、本公演に相応しいマエストロだ。

プログラムは、吹奏楽の発展の舞台となったアメリカの作品が主体。しかもクラシック系の作曲家によるハイクオリティの音楽が揃っている。以下Z・クワハラの言葉を引用しながらご紹介しよう。

冒頭のW.シューマン《ジョージ・ワシントン・ブリッジ》は、色彩的な音楽を書いた20世紀の重要作曲家が、「橋の様々な表情を音にした」モダンな佳作。続くデロ＝ジョイオの《中世の旋律による変奏曲》は、クワハラが「学生時代に、佼成ウインドの桂冠指揮者フェネルの元で演奏した」曲で、「シンプルな賛美



歌の主題に、吹奏楽の力を活かした5つの変奏曲が大変貌して続く」。さらには《弦楽のためのアダージョ》で知られるバーバーの《交響曲第1番》。ロマン的な叙情性と緊迫感を相持つ単一楽章交響曲の「核心的な編曲」だ。そしてバーンスタインの《ウエスト・サイド・ストーリー》より〈シンフォニック・ダンス〉。この躍動的な名曲は、言うまでもなく嬉しい。

また新作の初演も本公演の特徴。今回は藤倉大の《チューバ協奏曲》が披露される。ソロは“世界でたったひとりのソロ・チューバ奏者”エイスティン・ボーツヴィック。カーネギーホール等で演奏し、CDも大人気の超名手だ。ここは、日本が世界に誇る作曲家の新作、チューバの珍しい協奏曲、最高峰の奏者の妙技、アカデミー初の協奏曲挑戦……と見どころも数多い。

アカデミー生たちは、月2回のアトリウムコンサートでアメリカの楽曲を必ず1曲取り上げるなど、着々と研鑽を積んでいる。精鋭たちのフレッシュで熱い演奏を、「吹奏楽の音を活かせる魅力的なプログラム」(クワハラ)で楽しめる本公演に、ぜひ足を運びたい。


文：柴田克彦(音楽評論家)

「チューバ協奏曲」藤倉大

この作品はチューバ奏者、エイスティン・ボーツヴィック氏がソロを初演するという前提に書いた。僕は作曲の際、いつもその作品の初演奏者と密接にやりとりしながら進める。今回はまず「チューバという楽器の魅力は?」「演奏時の快感はどういうときに生まれるか?」などの点が僕の興味を惹いていた。

僕は協奏曲を書くのが大好き。そして、チューバは本来ものすごくセクシーな楽器。この楽器を最大に活かした「世界」を表現できるのはもう僕しかない!と思い込み(笑)書き進めた。そうしてできた楽曲は、すぐ情緒豊かで、チューバの長いメロディにオーケストラが寄り添うように、まるでアイスクリームが溶けていくような感じで絡んでいく。エイスティンも、「チューバはオーケストラの中では必要な低音を鳴らすだけのことが多く、ソロ的に演奏できる奏者が少ない」と言っていたが、この協奏曲でチューバは主役中の主役。長く、音域の広い音楽を官能的に吹き続ける。チューバってこういう楽器だったのか!と僕もこの作品を通してよく分かり、嬉しかった。

今回この作品が東京芸術劇場で演奏される機会に恵まれ、大変嬉しく思っています。



3月3日(土) 15:00開演 コンサートホール
指揮:シズオ・Z・クワハラ チューバ:エイスティン・ボーツヴィック 吹奏楽:芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー／東京佼成ウインドオーケストラ 詳細はP13へ

指揮者シズオ・Z・クワハラによる事前レクチャー	エイスティン・ボーツヴィック チューバ・ワークショップ	詳細・お申し込みはHPへ
1月28日(日) 19:00～ シンフォニースペース (5階)	2月28日(水) 19:00～ シンフォニースペース (5階)	

芸劇&読響 0才から聴こう!!／4才から聴こう!! 春休みオーケストラ コンサート

小さな紳士淑女たちに 贈る本格派コンサート

**春休みの風物詩ともなった
「0才から聴こう!!／4才から聴こう!!」シリーズ。
クラシック音楽との素敵な出会いは
芸劇と読響がおくるオーケストラの響きで!**

音楽会の年齢制限を取り払った芸劇の名物企画

演奏会のチラシやチケットでよく目にするのが、未就学児お断りの注意書き。聴衆にも一定のマナーが求められ、大勢の聴衆が生演奏に耳と心を傾けるコンサートでは、小さなお子さんの入場を制限せざるを得ないのが実情だ。

しかし、1990年前後あたりからだろうか。ホールやオーケストラでは、新たな聴衆の開拓という必要性から、また子どもがいるから演奏会に行けないという音楽ファンを繋ぎとめるために、未就学児でも入場可能な家族向け公演を開催するようになってきた。

東京芸術劇場が、事業提携している読売日本交響楽団の出演で開催している春休みのコンサートもそのひとつ。2008年春に第1回がスタート。さまざまに趣向を変えながら、なんと「0才から聴こう!!」と銘打って事実上年齢制限を取り払ってしまったのが2013年(当初2011年春に予定されていたが東日本大震災の影響で中止。初回は2013年)。今では春休みの名物企画となっている。

2回公演の対象年齢を分けた挑戦が好評

広いロビー・ホワイエを活用して、ベビーカー置場を確保したり、おむつ替えコーナーを仮設したりと運営側の態勢も至れり尽くせり。いつもより多少「にぎやかな」客席になるのは致し方ないが、オーケストラも客席の素直な反応に刺激を受け、張り切って演奏するから、まさに舞台と客席が一体となった

3月29日(木) コンサートホール 11:30開演(0才から入場可)／13:30開演(4才から入場可)
指揮:円光寺雅彦 ソプラノ:コロネリカ バリトン:岡昭宏(第12回東京音楽コンクール声楽部門第1位・聴衆賞) ナビゲーター:中井美穂 管弦楽:読売日本交響楽団

マタニティ コンサート

おなかの赤ちゃんと一緒に楽しむ、癒しの50分

もうすぐお母さんになるみなさまのために、おなかの赤ちゃんとゆったり楽しめるマタニティ コンサートを開催します。ソプラノ歌手、小林沙羅の美しいのびやかな歌声を、つのだたかし奏でるリュートの優しい調べとともに楽しむ、約50分のコンサートです。自身も一児の母である小林が自ら選んだ、《グリーンスリーブス》などの素朴で可憐な響きのルネサンス音楽を中心としたプログラムで、身も心も癒される特別な時間をお過ごしください。



素晴らしい演奏会となる。

2017年春の公演からは、午前の回を「0才から聴こう!!」、午後の回を「4才から聴こう!!」と、対象年齢を分ける試みに挑戦。乳幼児連れの方は周囲に気兼ねなく音楽を楽しめる午前の回、少しおとなになったお兄さんお姉さん連れは午後の回とすることで、音楽会としての密度も増したとお客様からも好評を得た。今年もこの芸劇オリジナルともいえる対象年齢別2回で開催する。

短く明るくノリがよく！選曲にもひと工夫

春休みオーケストラコンサートの構成で毎回苦心するのが曲目選び。何といても、客席の大半はクラシック音楽にもオーケストラにも初心者の子どもたち。ちょっとでもつまらないと感じたり飽きてしまったりしたら、反応も遠慮がない。演奏効果にも響く。そこでこのシリーズでは毎回、短くて明るくてノリがよくて、心も体もウキウキするような曲を選ぶことを心掛けている。しかも、短い時間の中でオーケストラの醍醐味に触れ、クラシック音楽との素敵な出会いを楽しんでもらうために、演奏曲目はクラシック音楽の“ド真ん中”から選んでいる。

ウィーンゆかりの作曲家で構成した本格プログラム

今回は、モーツァルト、ベートーヴェン、ブラームスという大作曲家の管弦楽曲やオペラの名曲と、ウィンナワルツで有名なシュトラウス一家の楽しいポルカで構成した「ウィーン音楽」特集。そして、これまで避けてきた長い交響曲の「一部」もあえて選曲。「運命」の愛称で知られるベートーヴェンの《交響曲第5番第1楽章》だ。たとえ音楽ファンでなかったとしても、あの「ダダダダーン」くらいはご存知のはず。たった一つのテーマが織り成す音絵巻に触れることもたちの反応も楽しみだ。

この音楽体験がクラシック音楽との素敵な出会いとなり、コンサートホールやオーケストラに親しみを感じてもらうきっかけになってくれることを願っている。

文：吉田雅之(「春休みオーケストラコンサート」構成演出)

詳細はP14へ



3月6日(火) 詳細はP13へ
14:00開演／19:00開演
シアターイースト
ソプラノ&ナビゲーター:小林沙羅
リュート:つのだたかし

パイプオルガン講座2017

第71回 -オルガン紀行 Vol.3- 日本

世界から注目される 東京芸術劇場のオルガン

1998年にドイツのOlms Presseから出版された M. トーマン Marcel Thomann 著『オルガンの素晴らしい世界 Die wunderbare Welt der Orgel』の表紙には、東京芸術劇場のパイプオルガンの写真が使われています(右上は2000年にÉditions du Signeから出版されたフランス語版『オルガンの不思議な世界 Le Monde Mystérieux de l'Orgue』)。日本での「寺社めぐり」「仏像めぐり」といったことに当たるのでしょうか、ヨーロッパ各国には「オルガン友の会」のような組織がたくさんあって、専門家を交えた「オルガンめぐり」や「オルガン巡礼の旅」が非常に盛んです。この本は専門書と言うよりは、そういった趣味を対象としたガイドブックです。

居ながらにして異なる時代様式の音楽を、オリジナルに近い響きで聴くことのできる芸劇のオルガンは、ヨーロッパでは注目されていて、自薦他薦の演奏希望者、「日本に行ったら見てくるように」と先生にすすめられたという若いオルガニストなどの見学、試奏希望者が後を絶ちません。

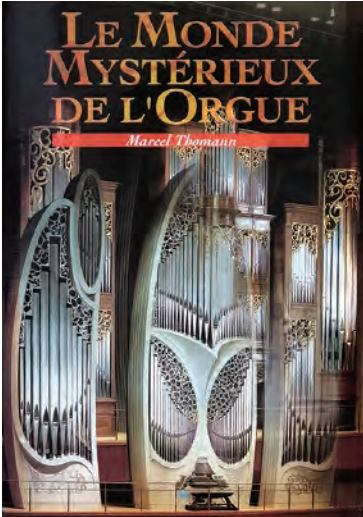
日本では大オルガンのほとんどが20世紀後半コンサートホールに設置さ

れたので、ヨーロッパのように数百年前の歴史的オルガンがないのは当然ですが、逆に宗派ごと、地域ごとに異なる典礼のためというしがみがなく、様々な国々の、様々な様式のオルガンが導入されている点が、ヨーロッパのオルガニストたちには驚かれています。

2018年1月18日の「パイプオルガン講座ーオルガン紀行ー」では、そういう日本のオルガン事情について取り上げ、日本各地のオルガンをご紹介します予定です。

文：小林英之(東京芸術劇場オルガニスト)

1月18日(木) 14:00開講 コンサートホール 詳細はP9へ
講師：新山恵理(東京芸術劇場副オルガニスト)
副講師：平井靖子(東京芸術劇場副オルガニスト)／マチュー・ガルニエ(オルガンビルダー)
1～3月のパイプオルガンコンサート情報はカレンダーページをご覧ください。



東京芸術劇場&ミューザ川崎シンフォニーホール共同企画 第7回音楽大学 フェスティバル・オーケストラ

名匠のタクトに導かれ 若者たちが紡ぐ熱い響き

心あるマエストロと伸び行くオーケストラの交歓がそこにはあった。
2017年3月、ミューザ川崎シンフォニーホールで高関健指揮の<第6回音楽大学フェスティバル・オーケストラ>を聴いた。プログラムは「悲劇的」の愛称で知られるマーラーの長篇交響曲第6番イ短調。アーティスティックな高みを目指した熱き演奏に酔いしれ、手が痛くなるほど拍手を贈り続けた。
首都圏9つの音楽大学と2つの公共ホールが手を携えた<音楽大学オーケストラ・フェスティバル>の、春のメインコンサート。このフェスティバルは秋に大学別の公演を開催し、春に各大学選抜メンバーによるフェスティバル・オーケストラを創り、憧れのマエストロとステージの喜びを分かち合う。
2014年春にはラドミル・エリシュカも登場した。
名匠のタクトに導かれ、懸命に楽の音を紡ぐ若者たち。来春の晴れ舞台も決まった。20年にわたって日本のオーケストラ、ファンと深い絆で結ばれ、後進の指導にも愛を注ぐ準・メルクルが2018年3月、<第7回音楽大学フェス



ティバル・オーケストラ>の指揮台に立つ。
最高だ。まさに「春の祭典」だ。オペラとシンフォニーの両輪で活躍。ドビュッシーのオーケストラ曲をすべて録音し、ドイツ・ロマン派の調べをこよなく愛するメルクルと若者たちが選んだプログラムを見よ。日独の美質をあわせもつこの指揮者は、奇をてらわない。楽曲の型にも精妙な演奏にも一家言をもつ。名作に求心的に寄り添い、結果、高揚感を醸す。
時空を超えた「春」の名曲を仲立ちに、準・メルクルと音楽大学フェスティバル・オーケストラが東京と川崎のステージを彩る。
きっとかぐわしい風が吹く。劇的な響きも舞う。
開演まで、もうすぐだ。

文：奥田佳道(音楽評論家)

3月24日(土) 15:00開演 コンサートホール 詳細はP14へ
3月25日(日) 15:00開演 ミューザ川崎シンフォニーホール
指揮：準・メルクル
管弦楽：音楽大学フェスティバル・オーケストラ
(首都圏9音楽大学+愛知2音楽大学選抜オーケストラ)

仲道郁代 ピアノ・ フェスティバル

超一流ピアニスト6名による“5台60指”共演!

数々の国内外のコンクールを制し、幅広い演奏活動を続けてきた仲道郁代。今年デビュー30周年を迎え、更なる演奏の“深化”と共に活動の幅を拡大し続ける彼女が、「ピアノの楽しさをもっと伝えたい」という熱い想いを胸に、「仲道郁代ピアノ・フェスティバル」を企画。マスタークラスとトーク&コンサートの2部から成るこのイベントには、通常では考えられない豪華な顔ぶれが揃っている。仲道を筆頭に、チャイコフスキー国際コンクールで日本人初優勝者となった上原彩子、英国と日本を拠点に世界各国で活動を展開する小川典子、日本とハンガリーを拠点に活躍する期待の若手、金子三勇士、さらにロソ＝ティボー国際コンクールで優勝以降、国内外数々の著名オーケストラ・指揮者と共演を重ねる清水和音と、ジュネーヴ国際コンクールで日本人初の優勝を獲得した萩原麻未の6名だ。コンサートは、2台ピアノによるラヴェルの《ラ・ヴァルス》にラフマニノフの《2台のピアノのための組曲》といった、ピアノ・アンサンブルの魅力を存分に味わえる曲目から、ホルストの組曲《惑星》から



〈木星〉をはじめとするオーケストラ作品、バラキレフの超絶技巧ピアノ曲《イスラメイ》などが“5台60指”のための作品に生まれ変わって並ぶという、非常に華やかなプログラムとなっている。1台でも「一人オーケストラ」と称されるピアノが5台揃い、それを個性豊かな国際派ピアニストたちが6名で奏でるというまととない企画。ここでしか聞けない演奏や編曲をぜひ堪能してほしい。

文：長井進之介(ピアニスト/音楽ライター)

3月16日(金) 15:00開講 出演者による公開マスタークラス
シンフォニースペース(5階)
19:00開演 コンサート 詳細はP13へ
※18:15より6人のピアニスト・トーク
コンサートホール
出演：仲道郁代／上原彩子／小川典子／金子三勇士／清水和音／萩原麻未 ほか
【お問合せ】ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040

芸劇ブランチコンサート ～清水和音の名曲ラウンジ～

平日お昼のひとときを、贅沢な 室内楽アンサンブルで

2016年4月より、毎偶数月に開催してきた人気公演「芸劇ブランチコンサート～清水和音の名曲ラウンジ～」。ピアニストの清水和音を中心に、在京プロオーケストラの首席奏者や日本音楽コンクールの優勝者などが集まった“アンサンブル・サンセリテ”による、本格的な室内楽コンサートだ。アンサンブルならではの親密な空気はなか、一流の演奏家たちの音色で「耳馴染みのある名曲」を味わえる、クラシック初心者にもぴったりのシリーズである。
回ごとに作曲家や楽器に焦点を当てたテーマも魅力で、3年目となる2018年度も心躍るプログラムが並ぶ。4月は「やっぱりモーツァルトが好き!」と題し、東武東上線池袋駅の発着メロディとしておなじみの《ディヴェルティメント 二長調》、《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》をはじめとしたモーツァルトの超有名な曲を取り上げる。そして8月のテーマは「愛しきヴァイオリン」。J.S.バッハの無伴奏ヴァイオリン曲《シャコンヌ》、20世紀最高のヴァイオリニストと言われるクライスラー作曲の《愛の悲しみ》《愛の喜び》などの名曲が並び、



過去の芸劇ブランチコンサートの様子

ピアノとヴァイオリンの美しい響きを心ゆくまで堪能できるだろう。
平日のお昼のひととき、しばし日常を離れ、室内楽の音色に耳を傾ける贅沢な時間を楽しんでほしい。
コンサートホール 詳細はP11、HPへ
第12回 2月 6日(火)「ピアノ四重奏曲は美しい!」
第13回 4月18日(水)「やっぱりモーツァルトが好き!」
第14回 8月22日(水)「愛しきヴァイオリン」
第15回 10月24日(水)、第16回 12月19日(水)、第17回 2019年2月13日(水)
※6月の公演は、コンサートホール内エスカレーター改修のためお休みとなります。
出演：アンサンブル・サンセリテ
荒井英治(Vn) 大江幹(Vn) 藤江扶紀(Vn) 佐々木亮(Va) 鈴木康浩(Va)
富岡康太郎(Vc) 伊東裕(Vc) 佐藤晴真(Vc) 西山真二(Cb) 竹山愛(FI)
伊藤圭(CI) 高橋臣宜(Hr) 清水和音(Pf) ※出演者は回によって異なります。
第12回～第14回チケット発売中(第15回以降は4月頃発売予定)
【お問合せ】サンライズ・プロモーション東京 0570-00-3337

池袋ウエストゲートパーク SONG&DANCE

原作:石田衣良(『池袋ウエストゲートパーク』文春文庫刊)
脚本・作詞:柴幸男 演出:杉原邦生 振付:北尾 亘

池袋の街を舞台にした 石田衣良の大ヒット小説が、 初ミュージカル化!!



撮影：平岩亨

劇場が居を構える池袋の街を舞台にしたエンターテインメントを生み出せないか――。そんな思いを出発点に、石田衣良の大ヒット小説『池袋ウエストゲートパーク』を題材に、東京芸術劇場は2013年度と15年度の2回に渡りワークショップをおこなってきた。そしてこの度、最初のワークショップから参加してきた演出の杉原邦生(KUNIO)、振付の北尾亘(Baobab)、2回目より参加の柴幸男(ままごと)を脚本に迎え、ついに劇場での公演に挑戦する。時間をかけ、作品を育ててきた杉原、北尾の両氏に、公演に向けての思いを聞いた。

杉原 数年前にお話をいただいた時は、まだ実現できるかを模索したいという段階だったんです。ドラマ版のイメージから抜けられるのか自分でも半信半疑ではあったけれど、ひとまずやってみようか、という感じで始めて…。

北尾 その段階で僕に声をかけてくれたんですね。

杉原 北尾君なら一緒に面白いことをやってくれるだろうって確信があった。

北尾 ただ最初の年は、振付の要素をヒップホップに寄せようとしすぎて、形にするだけで必死で…まあもがいてやりました(笑)。

杉原 柴(幸男)君に声を掛けたのは、2度目のワークショップの時。柴君は自分の作品にラップを取り入れたり、言葉のリズムに重きを置いた戯曲を書く人だから、歌に入っていく流れを気持ちいいものにしてくれるんじゃないかという予感があって。

北尾 今となっては、あの時から作品を少しずつ育ててきたんだなって思います。

杉原 そうだね。ここまでの時間に、僕らがいろんな現場で蓄積してきた経験

を注ぎ込んで、時間をかけて丁寧に作らせてもらっている感覚。

北尾 自分のなかでも、この数年の間にいろんな舞台をやらせてもらって、ストリートダンスもだし、コンテンポラリーやバレエに関してもいろんな引き出しが増えてたなという実感があるんです。創作への意識も強くなっていて、一つのジャンルに括れない、はみ出したオリジナリティみたいなものを見せられないかと思ったり。

杉原 音楽に関してもEDM(※エレクトロニック・ダンス・ミュージック)ポップスもあれば、これぞミュージカルっていう曲からクラシックまで、いろんなジャンルのものを取り入れているし、作り方も、小劇場的なやり方とミュージカルの文脈で進めている部分がある。この雑多な感じは、まさに池袋の街とも重なる気がして。
北尾 稽古が始まり、俳優さんが動くことで画が立体化され、そこに熱も加わり、そこから受ける刺激も大きいです。

杉原 大野君の素朴で大らかな空気の中にある繊細さや、染谷君のまっすぐさや目から放たれるエネルギーの強さとか、矢部君の立ち姿や表情のなかにふと見せる驕りとか…今の時代にも違和感のないマコトであり、キングであり、京一になっているのがすごく良いな、と。

北尾 周りの若者からトップに担ぎ上げられて、否応無しに対立する状況に陥ったキングと京一がいて、そんな彼らの真ん中に気づいたらマコトが立たされている…という関係性が、3人によって綺麗なグラデーションに見えるんですよ。

杉原 孤独を抱えた鏡同士のようなキングと京一の間に、透明なガラスのマコトがいる感じだね。今回、僕はキングと京一の対比もきちんと描きたいと思っているんです。小さい火種が大きな抗争を生む…それって、いまも、いままでも世界中で起きていることなんですよ。池袋というひとつの街を描きながら、社会や世界を見つめている作品だからこそ、これだけ長い間続くシリーズになっているんだと思うんです。(※原作は20年に渡って執筆継続中)

北尾 しかも劇場を出たら、目の前にその舞台である池袋西口公園が広がっているというのも、面白いですよ。

杉原 西口公園は19年の再開発が決まっています。いまの姿のうちに上演するのは最後だと思うので、ぜひ今回観てもらいたいですね。 文：望月リサ(ライター)

～1月14日(日) シアターウエスト 詳細はP9へ
原作:石田衣良(『池袋ウエストゲートパーク』文春文庫刊) 脚本・作詞:柴幸男
演出:杉原邦生 振付:北尾 亘 出演:大野拓朗／矢部昌暉(DISH//)／染谷俊之 ほか



関連企画

自作自演

第15回 石田衣良×辻村深月

芸劇＋トーク 異世代リーディング

世代の異なる作家が自作を朗読し、トークを行う劇場人気シリーズ。第15回は、今作の関連企画として石田衣良さん自身と、映像化作品も多数の小説家・辻村深月さんが登場! 作家自身による「IWGP」の世界もあわせて是非ご堪能ください。
1月7日(日) 15:00開演 シアターウエスト 出演:石田衣良／辻村深月 詳細はP9へ

RooTS Vol.05

秘密の花園

作:唐十郎 演出:福原充則

「演劇を続けてみよう」と 思えたのは、唐戯曲との 出会いでした

アングラ世代の優れた戯曲を中心に、
旬の演出家に取り組む「RooTS企画」が5回目を迎え、
いよいよアングラ界の巨人・唐十郎の戯曲が登場する。
代表作のひとつ『秘密の花園』に、満を持して挑む
福原充則に、憧れの作品への思いを聞いた。

好きなものが全部、カチッとハマった

芸劇には「ニッポンの河川」と「ベッド&メイキングス」とふたつの劇団で登場、今年は赤坂ACTシアターで作・演出した『俺節』が大評判を取った福原充則。唐十郎作品との出会いは大学時代だった。

「僕は東京工芸大だったんですが、国学院の人と付き合いがあって、その劇研の人たちが劇団唐組をよく観に行っていたんです。僕は大学から演劇を始めたのであまり知識もなく、唐十郎という名前を“伝説の偉人”というか“歴史上の人物”のように感じていたんですが、それじゃあ俺も、と出かけて初めて観たのが『ジャガーの眼』でした。もう、とにかくびっくりしました」

当時の主流は、今は“現代口語演劇”と呼ばれるようになった“静かな演劇”。せりふは短く、「……ああ」「っていうか……」といったリアリティが反映され、会話の間は空き、俳優たちはほとんど動かないスタイルだった。「情報誌のびであって“静かな演劇特集”が組まれて、演劇初心者だった僕は片っ端から観に行っただす。それはそれでおもしろくて、観客として演劇にハマっていくんですけど、演劇とはそういうものなんだと思っていたところに、まったく違うものが出てきた。それが唐さんの作品でした」

躍動的で詩的な長ぜりふ、理屈では追いつけられないストーリー展開、思いもよらないスペクタクルな演出、生活感と妄想が一体化したビジュアルなど、静かな演劇とは真逆の世界が目の前に広がっていた。「ずっと映画をつくりたいと思っていた人間が、偶然が重なって演劇をやるようになっていたんですけど、続けるつもりはありませんでした。でも“こういう表現方法があるなら、演劇、もうちょっと続けてみようかな”と思ったんです」

唐のせりふに、無意識に探してきたものを見出したと言う。「映画の中でも80年代のハリウッドのコメディ映画が好きなんです、その理由が、スティーブ・マーチンなど、『サタデーナイト・ライブ』(アメリカで1975年から放送されている深夜のコメディ・バラエティ番組で、多くのコメディアン、俳優を輩出している)に出ていたスタンダップコメディ出身の俳優たちの喋りなんです。それとR&Bが好きで、ライブ盤をよく聴いていたんですけど、ジェイムス・ブラウンとか、曲と曲の間にとにかくよく喋るわけです。つまり“リズムに



撮影：西村淳一

乗ったひとり喋り”が大好きで、それを芝居で成立させるのはどうしたらいいのかずっと考えていた。唐組の芝居にはそれがあった。泥臭い雰囲気なんかとも合わせて、好きなものが全部カチッとハマったんです」

ヒロイン・いちよには女性のすべてが入っている

数ある唐戯曲から『秘密の花園』を選んだのは、最も共感できる唐作品だったから。

「雲の上を見るようにして観てきた唐さんの芝居の中で唯一、登場人物の中に自分がいる気がしました。主に女性像だと思うんですけど、寺島(しのぶ)さんにやってもらう、いちよという役は、男から見た女性にまつわるすべてが入ってるようで。恋人であり、姉であり、不倫相手であり、でも肉体関係がない処女性があり、魔性の女であり、あげくにどこまで現実なのかわからない。そういう感覚を、この戯曲を使って自分で出してみたいと思ったんです」

寺島演じるいちよもろはに振り回されるアキヨシを柄本佑が演じるが、これは初演時、柄本の父である柄本明が演じた役でもある。「最初、それを忘れていたんです。シンプルに“どこか土臭くて、振り回されるのが似合って、生活感があるセットに座っていてもどこかに狂気がある人”と考えていたら、パッと思いつきました」

田口トモロヲは「ずっとご一緒したかった役者さんのひとり」、他のキャストも「過去に仕事をして絶大な信頼を置いている人」と、理想の座組が実現した。ただし稽古は「解釈が役者さんごとにバラバラになりそうな戯曲ですし、理路整然とした人々と、わからないことを楽しみながら演じられる人がいると思うので、そこを見極めながら進めたい」と心境を語った。美しく激しく儚いラブストーリーに、どんなリズムをつけるのか。目をこらし耳を澄ませて初日を待ちたい。

文：徳永京子

1月13日(土)～2月4日(日) シアターイースト 詳細はP10へ
作:唐十郎 演出:福原充則
出演:寺島しのぶ／柄本佑／玉置玲央／川面千晶／三土幸敏／和田瑠子／福原充則／池田鉄洋／田口トモロヲ

チャレンジふくしまフォーミングアーツプロジェクト
ふくしまの中高生によるミュージカル創作・公演

タイムライン

作・演出：藤田貴大 音楽：大友良英

ミュージカル『タイムライン』への誘いと合図

いつもと変わらない朝、変わらないおはよう、
変わらない授業、変わらない夜、
でもその夜に、川が流れていたなら。
川をたどるなら。誰かとたどるなら。せーの！

地理の時間

ミュージカル『タイムライン』に乗るにはどうすればよいか。まず、川から始めよう。近くに川はあるか。どんな川でもいい。『タイムライン』を見る前に、川をたどっておこう。時間があるなら、その川沿いを歩いてみよう。休み時間、休みの日、あるいはずる休み。ほんの少し、もう少し、あるいは海にたどりつくまで。どうしても時間がなければ、地図を広げてもいい、自分の住んでいるそばにある小さな流れが、どこにつながって、どんな海にたどりつくのか、その地図の青い広がりまでたどるだけでもいい。

これだけでもう『タイムライン』の「ライン」をたどる準備はできた。

土地の名前

たどった川のイメージを使って、どこか知っている土地、知らない土地の地図を眺めてみよう。たとえば「ふくしま」。「ふくしまの中学生・高校生」、の「ふくしま」。ふくしまにはどんな川が流れているか。それは福島という街をどんな風に横切っているか。あるいは、この劇のワークショップが行われた街、郡山、会津若松、福島、いわき、白河。これらの街の川はどこからどこへ流れていくか。この劇は白河と東京で上演される。白河から東京までに、わたしたちはいくつの川を渡るか。

川は流れ、溢れ、土地を削り、土砂を運び、その川の作った土地に人は道を作り、鉄道を敷き、学校を建てる。だから、白河から郡山、郡山から福島をたどるとき、川を見逃さないで。会津若松から思いがけない場所へ注ぐ川を見逃さないで。「あ」から始まる川、1時から始まる眠れない夜、宇宙に浮かぶ気球、円を描くマスゲーム、音楽、川、記憶、下る、気配、声のタイム。



撮影：石川直樹

予想と逸脱

これで『タイムライン』に乗る準備は整った。あとはこの、あらかじめ整えられたタイムラインから、逸れることを怖れないこと。あらかじめの予想から逸れることを怖れないこと。誰かが予想するさまざまなタイムライン、藤田貴大という名前から予想する、『マームとジブシー』のあの身体動作の繰り返しをもたらす高揚、大友良英という名前から予想する、美しいメロディと即興演奏、石川直樹という名前から予想する、山を越え海を渡る冒険とその記録、ふくしまということばから予想するあの日のできごと、『タイムライン』はそのいずれにも関係があるけれど、そのどれでもない。

中学生・高校生？

劇は、ワークショップに参加した中学生・高校生によって作り上げられている。そして出演している彼らは確かに中学生らしさや高校生らしさを帯びているけれど、酒井幸菜によるめくるめく縦横無尽の振付によって踊り、歌い、叫び、演奏するその姿に、見る者は「中学生」「高校生」ということばが予想させる身体とは全く異なるものを見出すことになる。そして、そこには脚本も演出も譜面もあるはずだけれど、お互いの次の一步に耳を澄まし、次の足どり、次の音を瞬時に変化させる彼らの動きを見るうちに、これは、あらかじめ仕組まれた時間や場所よりも、もっと速くに行く劇だということに気づくだろう。劇中で投射される幾多のスナップ写真は、出演者自身が撮影したもの、それらは、繰り返し強めに押されていくシャッターのように、そして彼らの次の一步、次の一音のように、この劇の時間を刻んでいくことにも、気づかされるだろう。

これからすべきこと

何よりもまず、舞台に駆けつけよう。
訪れた者は舞台を横切ることを許されている。劇の前、あるいは後に舞台を踏んでみよう。そこには奇妙な図形が描かれている。劇は、出演者たちがその図形を踏んでいくことから始まる。その図形が意味するものが何か、その意味が劇のなかでどう変化していくか、知っている土地、知らない土地の川をたどったことのある者なら、わかるはずだ。劇が始まる。はじまりの合図は「せーの！」

文：細馬宏通（研究者／人間行動学）

3月29日(木)～31日(土) シアターイースト 詳細はP14へ
作・演出：藤田貴大 音楽：大友良英 写真：石川直樹 振付：酒井幸菜 衣装：スズキカユキ
出演：ふくしまの中学生・高校生 監修：平田オリザ 記録映像：高見沢功

「チャレンジふくしまフォーミングアーツプロジェクト」とは、県内の中学生・高校生が、プロの演劇作家、音楽家等と共に時間を過ごし、ミュージカルの創作・公演を行い、チャレンジする中学生・高校生の姿を県内外に発信する、福島県主催のプロジェクトです。2015年度よりプロジェクトがスタートし、今年で3年目を迎えます。

撮影：石川直樹

ハイバイ「ヒッキー・ソトニデテミターノ」

2月9日(金)～22日(木) シアターイースト

詳細はP12へ



作家自らが演じてたどる、傑作のその後

2012年、パルコ・プロデュースで上演された作品を劇団公演として再演。しかも主演を、作・演出の岩井秀人が務める。もともとこの作品は、ハイバイの出世作で岩井自身の引きこもり時代をもとにした『ヒッキー・カンクーントルネード』の続編。引きこもりを脱して社会に出た主人公のその後を追いながら、世間の良識や善意に追い詰められる人がいることを描いていく。苦さとユーモアを絶妙にブレンドしたハイバイ流の灯りで、人生の迷路をそっと照らしてくれる作品になりそうだ。

作・演出：岩井秀人
出演：岩井秀人 平原テツ 田村健太郎 チャン・リーメイ 能島瑞穂
高橋周平 藤谷理子 猪股俊明 / 古館寛治

eyes plus 鳥公園「鳥公園のアタマの中」展

2月27日(火)～3月4日(日) アトリエイースト

詳細はHPへ



思索、創作、制作の軌跡を、丸ごと

2013年に芸劇が開催した、注目の若手女性劇作家のショーケース『God save the Queen』に参加し、その後、順調に活躍の場を広げてきた鳥公園が、アトリエを使って意欲作を発表。主宰・作・演出の西尾佳織は、作品が“結果”ではなく、終わらない創作の“経過報告”であることを年々、強く示すようになっていくが、まさにその過程をオープンにするようだ。一筋縄では行かないが、いつもよりひとつ深い思考のヒントをくれる西尾の頭の中を、たっぷりのぞかせてもらおう。

コンセプト：西尾佳織

芸劇eyes 烏丸ストロークロック「まほろばの景」

3月1日(木)～4日(日) シアターイースト

詳細はP13へ



圧倒的なせりふ力を持つ京都の劇団、登場

京都を拠点に活動する人気劇団、烏丸ストロークロックが芸劇eyesとして登場。作・演出の柳沼昭徳は、演劇界の芥川賞と言われる岸田國士戯曲賞2016年度の最終候補にノミネートされるなど、実力は折り紙付き。文学的でありながら生活感を見事にすくい取るせりふで、発展から取り残された地方都市の景色と、そこに暮らす人々の姿を、温度や湿度や匂いも込みで伝える。『まほろばの景』は、仙台で故郷を失った男の物語を、時間をかけて編んできた新作。貴重な東京公演を見逃さないでほしい。

作・演出：柳沼昭徳 音楽・演奏：中川裕貴
出演：阪本麻紀／澤雅展／角谷明子／小菅紘史（第七劇場）／
小濱昭博（劇団短距離男道ミサイル）／松尾恵美

P8・文：徳永京子

COMING UP NEXT 2018. 4-7

演劇・ダンス ラインナップ

4月27日(金)～5月26日(土)
「酒と涙とジギルとハイド」
プレイハウス

作・演出：三谷幸喜
チケット発売：1月13日(土)

5月15日(火)～6月3日(日)
イキウメ 図書館の人生
vol.4「襲ってくるもの」
シアターイースト

作・演出：前川知大

モダンスイマーズ 句読点三部作連続再演企画
シアターイースト

作・演出：蓬萊竜太

4月19日(木)～29日(日) 「嗚呼いま、だから愛。」
6月7日(木)～17日(日) 「悲しみよ、消えないでくれ」
7月20日(金)～29日(日) 「死ンデ、イル。」

1

JAN ▶

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

東京芸術劇場
ボックスオフィス

0570-010-296

東京芸術劇場
ホームページ

www.geigeki.jp

休館日を除く
10:00～19:00

休館日・1日(月)～3日(水)・15日(月)・22日(月)

Concert Hall

6日(土) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団
第203回土曜マチネーシリーズ

出演

シルヴァン・カンブルラン(Cond)／三浦文彰(Vn)／
読売日本交響楽団

曲目

J.シュトラウスⅡ／喜歌劇「こもり」序曲、ワルツ「南国のバラ」
ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
ヴィエニャフスキ／華麗なるポロネーズ第1番 ほか

料金

S:7,500円／A:5,500円／B:4,500円／C:4,000円

問合せ

読響チケットセンター 0570-00-4390

7日(日) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団
第203回日曜マチネーシリーズ

出演

シルヴァン・カンブルラン(Cond)／三浦文彰(Vn)／
読売日本交響楽団

曲目

J.シュトラウスⅡ／喜歌劇「こもり」序曲、ワルツ「南国のバラ」
ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
ヴィエニャフスキ／華麗なるポロネーズ第1番 ほか

料金

S:7,500円／A:5,500円／B:4,500円／C:4,000円

問合せ

読響チケットセンター 0570-00-4390

8日(月)・祝 Closed・関係者のみ

2018年としま「成人の日のつどい」

13日(土) 14:00開演

BOX

東京佼成ウインドオーケストラ
第137回定期演奏会

出演

ユベール・スダーン(Cond)／宮村和宏(Ob)／
東京佼成ウインドオーケストラ

曲目

チャイコフスキー(大橋晃一編)／スラブ行進曲
ナバッコ／オーボエ協奏曲「レガシー」
ビゼー(大橋晃一編)／歌劇「カルメン」より第1&第2組曲

料金

S:7,000円／A:5,500円／B:4,000円／C:1,500円

問合せ

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

14日(日) 14:00開演

BOX

東京大学音楽部管弦楽団
第103回定期演奏会東京公演

出演

松元宏康(Cond)／東京大学音楽部管弦楽団

曲目

レスピーギ／交響詩「ローマの噴水」
リスト／前奏曲
ブラームス／交響曲第4番

料金

S:2,000円／A:1,500円

問合せ

チケット担当 090-3507-6045

18日(木) 12:15開演

BOX

ランチタイム・パイプオルガンコンサート
Vol.124

出演

小島弥寧子(Org)

曲目

フレスコバルティ／『トッカータ集第2巻』より トッカータ第6番
コレア・デ・アラウホ／第6旋法のティエント第21番
第7旋法による右手のソロのためのティエント第25番
アギレラ・テ・エレティア／第8旋法のエンサラダ
柿沼唯／『6つの前奏曲』より 第1曲、第3曲、第4曲、第6曲
J.S.バッハ／コラールⅡいと高きところにまします神にのみ栄光あれ! BWV662
カバニーレス／第1旋法のバスカリエス

料金

【全席自由】500円

問合せ

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

18日(木) 14:00開講

BOX

パイプオルガン講座2017
第71回 -オルガン紀行 Vol.3- 日本

講師

新山恵理(東京芸術劇場副オルガニスト)／
平井靖子(東京芸術劇場副オルガニスト)／
マテュー・ガルニエ(オルガンビルダー)

料金

1,000円(定員60名)

問合せ

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

BOX 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケット
取扱いのある公演(取扱いのない券種もございます).....
・プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。
最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。
・原則未就学児のご入場はお断りしています。
・*は劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。
年齢割引チケットは枚数限定・要証明書。

19日(金) 19:00開演

BOX

2018都民芸術フェスティバル参加公演
オーケストラシリーズNo.49
東京フィルハーモニー交響楽団

出演

太田弦(Cond)／前橋汀子(Vn)／
東京フィルハーモニー交響楽団

曲目

グリンカ／歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
ブルッフ／ヴァイオリン協奏曲第1番
ビゼー／「アルルの女」組曲第2番
ラヴェル／ボレロ

料金

A:3,800円／B:2,800円／C:1,800円
(学生:各券種800円割引・日本演奏連盟事務局のみ取扱い)

問合せ

日本演奏連盟 03-3539-5131

20日(土) 14:00開演

BOX

東京都交響楽団
第848回定期演奏会

出演

大野和士(Cond)／ヤン・ミヒールス(Pf)／
原田節(オンド・マルトノ)／東京都交響楽団

曲目

ミュライユ／告別の鐘と微笑み～オリヴィエ・メシアンの追憶に(1992)
メシアン／トゥーランガリラ交響曲

料金

S:7,500円／A:6,500円／B:5,500円／C:4,500円／
Ex:3,500円

問合せ

都響ガイド 0570-056-057

略語表
アルト(A)／ベース(B)／バリトン(Br)／バス(Bs)／コントラバス(Cb)／チェンバロ(Cemb)／合唱(Chor)／クラリネット(Cl)／指揮者(Cond)／ユーフォ
ニアム(Euph)／ファゴット(Fg)／フルート(Fl)／ハープ(Hp)／ホルン(Hr)／メゾソプラノ(Ms)／オーボエ(Ob)／パイプオルガン(Org)／パーカッション
(Per)／ピアノ(Pf)／ソプラノ(S)／サクソフォーン(Sax)／テノール(T)／トロンボーン(Tb)／ティンパニ(Timp)／トランペット(Tp)／チューバ(Tub)／ヴィ
オラ(Va)／チェロ(Vc)／ヴァイオリン(Vn)

21日(日) 13:00開演

BOX

豊島区吹奏楽団 ニューイヤーコンサート

出演

大釜宏之(Cond)／豊島区吹奏楽団

曲目

ラヴェル／「ボレロ」より抜粋
ハチャトリアン／「仮面舞踏会」よりワルツ
フェラン／交響組曲「ピアノキオ」ほか

料金

【全席指定】前売:1,000円／当日:1,200円／
中学生以下:無料(としまチケットセンターにて要予約)／
セット券前売:1,500円／当日:1,800円

問合せ

としまチケットセンター 03-5391-0516

21日(日) 18:00開演

BOX

豊島区管弦楽団 ニューイヤーコンサート

出演

和田一樹(Cond)／豊島区管弦楽団

曲目

J.シュトラウスⅡ／喜歌劇「こもり」序曲
美しく青きドナウ
レスピーギ／交響詩「ローマの松」ほか

料金

【全席指定】前売:1,000円／当日:1,200円／
中学生以下:無料(としまチケットセンターにて要予約)／
セット券前売:1,500円／当日:1,800円

問合せ

としまチケットセンター 03-5391-0516

26日(金) Closed・関係者のみ

板橋区立中学校オーケストラ鑑賞教室

27日(土) 14:00開演

BOX

東京ニューシティ管弦楽団
第116回定期演奏会

出演

秋山和慶(Cond)／花房晴美(Pf)／
東京ニューシティ管弦楽団

曲目

ドビュッシー／牧神の午後への前奏曲
ラヴェル／ピアノ協奏曲
チャイコフスキー／交響曲第1番「冬の日の幻想」

料金

S:6,500円／A:5,000円／B:3,500円／C:2,500円

問合せ

事務局チケットデスク 03-5933-3266

28日(日) 14:00開演

BOX

新交響楽団第240回演奏会

出演

矢崎彦太郎(Cond)／新交響楽団

曲目

フランク／交響曲二短調
レスピーギ／交響詩「ローマの噴水」
交響詩「ローマの祭り」

料金

S:3,000円／A:2,500円／B:1,500円

問合せ

コンサートイマジン 03-3235-3777

31日(水) 19:00開演

BOX

2018都民芸術フェスティバル参加公演
オーケストラシリーズNo.49
NHK交響楽団

出演

川瀬賢太郎(Cond)／小川典子(Pf)／NHK交響楽団

曲目

バーンスタイン／「キャンディード」序曲
ガーシュウィン／ラプソディー・イン・ブルー
ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界より」

料金

A:3,800円／B:2,800円／C:1,800円
(学生:各券種800円割引・日本演奏連盟事務局のみ取扱い)

問合せ

日本演奏連盟 03-3539-5131

Playhouse

12日(金)～28日(日)

BOX

cube 20th Presents Japanese Musical
「戯伝写楽 2018」

作

中島かずき

作詞

森雪之丞

音楽

立川智也

演出

河原雅彦

出演

橋本さとし／中川翔子／小西遼生／辻一帆／東山義久(W)／
栗山航(W)／山崎樹範／吉野圭吾／村井國夫 ほか

料金

【全席指定】S席:11,000円／A席:8,000円

問合せ

キューブ 03-5485-2252

▲=収録
★=アフタートーク

1月	12月	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
12:30			●	●					●	●						●	●
13:30			●	●	休演		●	休演	●	●	休演		★	▲		●	●
17:30		★														●	●
18:30	●	●	●	●	★	★		●	●	●		●	▲	★	●	●	●

5日(金)～8日(月)・祝

「メタルオペラ・ミレニアム桃太郎」

作・演出

松木史雄

出演

黒澤美澤奈／神谷美保子／松本旭平／空花／鈴木春絵 ほか

料金

【全席指定】S席:前売8,000円／当日8,500円／
A席:前売6,000円／当日6,500円

問合せ

J-Stage Navi 03-5912-0840

1月	5日	6日	7日	8日
	金	土	日	月・祝
13:00		●	●	●
14:00		●	●	●
17:00		●	●	●
18:00	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●

Theatre West

～14日(日)

BOX

「池袋ウエストゲートパーク
SONG&DANCE」

原作

石田衣良(「池袋ウエストゲートパーク」文春文庫刊)

脚本・作詞

柴幸男

演出・演出

杉原邦生

監修

北尾亘

出演

大野拓朗／矢部昌暉(DISH//)／染谷俊之 ほか

料金

【全席指定】プレミアムシート:8,500円／一般:7,500円／25歳以下*:5,000円／高校生以下*:1,000円

問合せ

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

1月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
	月・祝	火	水	木	金	土	日	月・祝	火	水	木	金	土	日
13:00				●	●	●	●	●					●	●
15:00		休演		●	●	●	休演			●	●	●	●	●
17:00		休演		○	●	●	●	●					●	●
19:00		休演		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

○視覚障害者のための「舞台説明会」(要予約)
◎聴覚障害者のためのボータブル字幕機提供(要予約)
※「池袋ウエストゲートパークSONG&DANCE」の舞台上で行います。

7日(日) 15:00開演

BOX

芸術＋トーク 異世代リーディング
「自作自演」<第15回>

出演

石田衣良／辻村深月

料金

【全席自由】一般3,000円／65歳以上2,500円／
25歳以下2,000円／高校生以下1,000円

問合せ

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

18日(木)～28日(日)

東京マハロ第20回公演
「明日、泣けない女／昨日、甘えた男」

作・演出

矢島弘一

出演

西野優希／お宮の松／福田ゆみ／輝山立／松岡恵望子／
彩木りさ子 ほか

料金

【全席指定】前売:5,500円／当日:6,000円

問合せ

Age Global Networks 03-3587-2120

1月	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
13:00			●	●						●	●
14:00			●	●	休演	●			●	●	●
18:00			●	●						●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

29日(月) 19:00開演

第30回 リリカル・スウィングジャズ
オーケストラ定期演奏会

料金

【全席自由】1,000円

問合せ

リリカル・スウィングジャズオーケストラ 080-6596-2920

30日(火)・31日(水)

BOX

五十田安希ひとり芝居
シェイクスピア伝説～マクベスの夢～

原案・構成

五十田安希

台本・演出

吾妻正

出演

五十田安希

料金

【全席指定】5,000円

問合せ

五十田安希事務所 090-4416-0184

1月	30日	31日
	火	水
14:00		●
19:00	●	●

2 FEB ▶ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28
木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水

東京芸術劇場
ボックスオフィス0570-010-296

東京芸術劇場
ホームページwww.geigeki.jp

休館日・5日(月)・19日(月)

Concert Hall

3日(土) 14:00開演・18:00開演

“ブラバン・ディズニー!”
コンサート2018

出演 オリタノボッタ (Cond) / シエナ・ウインド・オーケストラ
曲目 「LINE:ディズニーツムツム」ゲームBGM ほか
料金 【全席指定】7,500円 / 学生シート:4,500円
問合せ DISK GARAGE 050-5533-0888

4日(日) 14:00開演

三井住友海上管弦楽団
第36回定期演奏会

出演 水戸博之 (Cond) / 三井住友海上管弦楽団
曲目 J.シュトラウスII / ワルツ「春の声」
ラヴェル / ボレロ
シューベルト / 交響曲第9 (8) 番「ザ・グレート」
料金 【全席指定】1,000円
問合せ 三井住友海上管弦楽団 事務局 090-4676-4738

6日(火) 11:00開演

芸劇ブランチコンサート
～清水和音の名曲ラウンジ～
第12回「ピアノ四重奏曲は美しい」

出演 アンサンブル・サンセリテ [藤江扶紀 (Vn) / 佐々木亮 (Va) / 伊東裕 (Vc) / 清水和音 (Pf)] /
加羽沢美濃 (ナビゲーター)
曲目 シューマン / ピアノ四重奏曲 変ホ長調
モーツァルト / ピアノ四重奏曲第1 番
《和音・今月の一曲》ブラームス / 間奏曲 ホ長調 op.116-4
料金 【全席指定】2,200円
問合せ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

7日(水) 19:30開演

ナイトタイム・パイプオルガンコンサート
Vol.21

出演 新山恵理 (Org) / 懸田貴嗣 (Vc)
曲目 ヴィヴァルディ (J.S.バッハ編曲) / 協奏曲 ニ短調 BWV596
ヴィヴァルディ / チェロ・ソナタ 短調 RV42
サン＝サーンス / 祈り
アラン / 3つの舞曲
料金 【全席指定】1,000円
問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

8日(木) 19:00開演

2018都民芸術フェスティバル参加公演
オーケストラシリーズNo.49
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

出演 高関健 (Cond) / 桐原哲也 (Pf) /
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
曲目 ドヴォルザーク / 交響詩「真昼の魔女」
ラフマニノフ / ピアノ協奏曲第2番
ブラームス / 交響曲第1 番
料金 A:3,800円 / B:2,800円 / C:1,800円
(学生:各券種800円割引・日本演奏連盟事務局のみ取扱い)
問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

10日(土) 14:00開演

読売日本交響楽団
第204回土曜マチネーシリーズ

出演 ユーリ・テミルカーノフ (Cond) / ニコライ・ルガンスキー (Pf) /
読売日本交響楽団
曲目 チャイコフスキー / ピアノ協奏曲第1 番
ラフマニノフ / 交響曲第2番
料金 S:7,500円 / A:5,500円 / B:4,500円 / C:4,000円
問合せ 読響チケットセンター 0570-00-4390

11日(日・祝) 14:00開演

読売日本交響楽団
第204回日曜マチネーシリーズ

出演 ユーリ・テミルカーノフ (Cond) / ニコライ・ルガンスキー (Pf) /
読売日本交響楽団
曲目 チャイコフスキー / ピアノ協奏曲第1 番
ラフマニノフ / 交響曲第2番
料金 S:7,500円 / A:5,500円 / B:4,500円 / C:4,000円
問合せ 読響チケットセンター 0570-00-4390

12日(月・休) 14:00開演

野尻多佳子ピアノリサイタル
永遠なるものに My Passion

出演 野尻多佳子 (Pf)
曲目 ベートーヴェン / ソナタ23番「熱情」、
ソナタ21 番「ヴァルトシュタイン」、
ソナタ14番「月光」
リスト / ソナタ 口短調
料金 前売…S:5,000円 / A:4,000円 / ハートシート:1,500円
当日…S:7,000円 / A:5,000円 / ハートシート:2,000円
問合せ 文化発信促進委員会 03-3455-6881

BOX 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケット
取扱いのある公演 (取扱いのない券種もございます) ……
・プログラム 出演者等に変更が出る場合がございます。
最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。
・原則未就学児のご入場はお断りしています。
・*は劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。
年齢割引チケットは枚数限定・要証明書。

16日(金) 19:00開演

陸上自衛隊第1音楽隊
第42回定期演奏会

出演 隊長 小川浩英 (Cond) / 陸上自衛隊第1 音楽隊
料金 【全席指定】無料 (要事前応募 / 抽選)
問合せ 陸上自衛隊第1師団司令部広報班
03-3933-1161 (内線2151)

17日(土) 13:30開演

2018アーリースプリングコンサート
NAOTO

出演 NAOTO (Vn) / 清塚信也 (Pf)
料金 SS:5,400円 / S:4,300円 / A:3,200円
問合せ 東京第1友会の会 催物係 03-3971-9602

18日(日) 14:00開演

オーケストラハモン第38回定期演奏会

出演 森司真司 (Cond) / オーケストラハモン
曲目 リスト / ハンガリー狂詩曲第2番
コダーイ / ハンガリー民謡「孔雀は飛んだ」
バルトーク / 管弦楽のための協奏曲
料金 S:3,000円 / A:2,000円 / B:1,000円
問合せ オーケストラハモン事務局 090-9855-5065

20日(火) 14:00開演

2018都民芸術フェスティバル参加公演
オーケストラシリーズNo.49
東京交響楽団

出演 ロッセン・ゲルゴフ (Cond) / 高木綾子 (Fl) /
吉野直子 (Hp) / 東京交響楽団
曲目 モーツァルト / 歌劇「フィガロの結婚」序曲
フルート、ハープと管弦楽のための協奏曲
交響曲第41 番「ジュピター」
料金 A:3,800円 / B:2,800円 / C:1,800円
(学生:各券種800円割引・日本演奏連盟事務局のみ取扱い)
問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

24日(土) 14:00開演

東京芸術劇場コンサートオペラvol.5
ビゼー / 歌劇「真珠とり」全3幕 *演奏会形式

出演 佐藤正浩 (Cond) / ザ・オペラ・バンド (管弦楽) /
レイラ:鷲尾麻衣 / ナディール:ジョン・健・ヌッツォ /
ズルガ:甲斐栄次郎 / ヌーラバット:妻屋秀和 /
コーラス:国立音楽大学合唱団
料金 S:6,000円 / A:5,000円 / B:4,000円 / C:3,000円 /
D:1,500円
問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

25日(日) 14:00開演

オーケストラ・ダスビダーニャ
第25回定期演奏会

出演 長田雅人 (Cond) / 荒井英治 (Vn) /
オーケストラ・ダスビダーニャ
曲目 ショスタコヴィチ / 葬送と勝利の前奏曲
ヴァイオリン協奏曲第1 番
交響曲第11 番「1905年」
料金 【全席指定】2,000円
問合せ オーケストラ・ダスビダーニャ事務局 info@dasubi.org

27日(火) Closed・関係者のみ

第31回中学合唱コンクール

28日(水) 19:00開演

2018都民芸術フェスティバル参加公演
オーケストラシリーズNo.49
新日本フィルハーモニー交響楽団

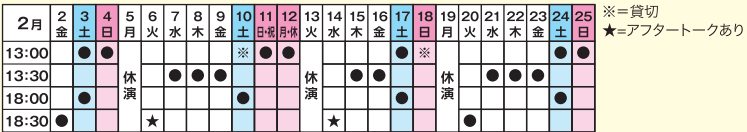
出演 井上道義 (Cond) / 辻彩奈 (Vn) /
新日本フィルハーモニー交響楽団
曲目 シベリウス / 交響詩「フィンランディア」
ヴァイオリン協奏曲
組曲「レンミンカイネン」～トゥオネラの白鳥
交響曲第7 番
料金 A:3,800円 / B:2,800円 / C:1,800円
(学生:各券種800円割引・日本演奏連盟事務局のみ取扱い)
問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

Playhouse

2日(金)～25日(日)

「密やかな結晶」

原作 小川洋子
脚本・演出 鄭義信
出演 石原さとみ 村上虹郎 鈴木浩介 藤原季節 山田ジェームス武 福山康介 風間由次郎 江戸川萬時 益山寛司 キキ花香 山村涼子 / 山内圭哉 ペンガル
料金 【全席指定】S席:9,000円 / サイドシート:7,000円
問合せ ホリプロチケットセンター 03-3490-4949

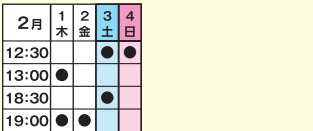


Theatre East

～4日(日)

RooTS Vol.05
「秘密の花園」

作 唐十郎 演出 福原充則
出演 寺島しのぶ / 柄本佑 / 玉置玲央 / 川面千晶 / 三土幸敏 / 和田瑠子 / 福原充則 / 池田鉄洋 / 田口トモロヲ
料金 【全席指定】一般:6,500円 / 65歳以上*:5,500円 / 25歳以下*:3,000円 / 高校生以下*:1,000円
問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

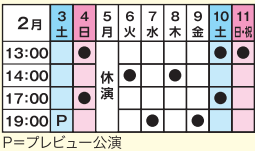


Theatre West

3日(土)～11日(日・祝)

男装音楽劇「宝島」
～大人も子どもも楽しめる寺山修司～

作 寺山修司 構成・演出・脚本 スズキ拓郎
演奏 時々自動
出演 宮下今日子 / のぐち和美 / 佐藤真弓 / 澤田育子 / 高山のえみ / 峠谷真未 / 長谷部京子 / シルビア・グラブ ほか
料金 【全席指定】〈プレビュー〉一般:4,300円 /
一般:4,800円 / U22:3,800円 / 高校生:2,800円 / 小学生:1,800円
問合せ 青娥館 080-1614-6114



12日(月・休) 13:30開演

2018都民芸術フェスティバル参加作品
第48回都民寄席 浪曲の会

料金 【全席自由】入場無料※要事前申込み (往復ハガキによる)
問合せ 実行委員会事務局 (一般社団法人落語協会)
03-3833-8622

15日(木)～18日(日)

2018都民芸術フェスティバル参加作品
虚構の劇団 13回公演
「もうひとつの地球の歩き方」
～How to walk on another Earth.～

作・演出 鴻上尚史
出演 秋元龍太郎 / 小沢道成、小野川晶、三上陽永、森田ひかり、
梅津瑞樹、池之上真菜、清畑藍 / 橘花梨、一色洋平
料金 【全席指定】4,800円 /
学割チケット3,000円 (劇団HPでのみ販売)
問合せ サードステージ 03-5937-4252



24日(土)～3月5日(月)

文学座公演「真実」～嘘×嘘＝真実?～

作 フロリアン・ゼレール 訳 鷗山仁 演出 西川信廣
出演 ボルドー:斎藤志郎 / 渡辺徹 / 古坂るみ子 / 郡山冬果
シャンパーニュ:鍛冶直人 / 細見光司 / 浅海彩子 / 渋谷はるか
料金 【全席指定】6,000円 / 夜割 (2/24日・26日):4,000円 ほか
問合せ 文学座 03-3351-7265



●=ボルドーチーム ★アファートークあり
◆=シャンパーニュチーム

3
MAR
▶

1木
2金
3土
4日
5月
6火
7水
8木
9金
10土
11日
12月
13火
14水
15木
16金
17土
18日
19月
20火
21水
22木
23金
24土
25日
26月
27火
28水
29木
30金
31土

東京芸術劇場
ボックスオフィス

0570-010-296

休館日を除く

10:00～19:00

東京芸術劇場
ホームページ

www.geigeki.jp

休館日・12日(月)

Concert Hall

3日(土) 15:00開演

BOX

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー
第4回演奏会

出演 シズオ・Z・クワハラ (Cond) / エイステイン・ボーツヴィック (Tub) / 芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー / 東京佼成ウインドオーケストラ
曲目 W.シューマン／ジョージ・ワシントン・ブリッジ
テロ＝ジョイオ／中世の旋律による変奏曲
バーバー (デューガー編曲) / 交響曲第1番
藤倉大 / チューバ協奏曲 (世界初演)
バーンスタイン / 『ウェスト・サイド・ストーリー』より「シンフォニック・ダンス」
料金 【全席指定】2,000円
問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

5日(月) 19:00開演

BOX

2018都民芸術フェスティバル参加公演
オーケストラシリーズNo.49
読売日本交響楽団

出演 小林研一郎 (Cond) / 仲道郁代 (Pf) / 読売日本交響楽団
曲目 チャイコフスキー / 歌劇「エフゲニー・オネーギン」～ポロネーズ
グリーグ / ピアノ協奏曲
チャイコフスキー / 交響曲第6番「悲愴」
料金 A:3,800円 / B:2,800円 / C:1,800円
(学生：各券種800円割引・日本演奏連盟事務局のみ取扱い)
問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

8日(木) 12:15開演

BOX

ランチタイム・パイプオルガンコンサート
Vol.125

出演 小林英之、川越聡子 (Org)
料金 【全席自由】500円
問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

Playhouse

2日(金)～11日(日)

3月	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日
13:00		●	●						●	●
14:00		●	●						●	●
18:00		●	●			休演			●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

舞台「弱虫ペダル」
新インターハイ篇3(仮題)

演出・脚本 西田シャトナー

音楽 manzo

出演 醍醐虎汰朗 ほか

料金 【全席指定】プレミアム席:10,800円／一般席:7,800円

問合せ ローソンチケット 0570-000-777

13日(火) 18:00開演

3月	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日
13:00		●	●						●	●
14:00		●	●						●	●
18:00		●	●			休演			●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

舞踊への招待 目白三人の会
～3つのダンスの世界～

出演 花柳千代舞踊団 / 美二三枝子舞踊団 / 小林紀子バレエ・シアター

料金 【全席指定】一般:2,500円／学生:1,000円／4歳～小学生:500円／友の会:2,000円

問合せ 公益財団法人しま未来文化財団 03-3590-7118

15日(木)・16日(金) 19:00開演

BOX

2018都民芸術フェスティバル参加公演
「現代舞踊公演」

作 菊地尚子 / 石井智子 / 野坂公夫・坂本信子

料金 【全席指定】一般:4,000円／学生:1,000円

問合せ 一般社団法人現代舞踊協会 03-5457-7731

BOX 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケット取扱いのある公演(取扱いのない券種もございます)
・プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。
最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。
・原則不就学児のご入場はお断りしています。
・＊は劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。
年齢割引チケットは枚数限定・要証明書。

17日(土) 14:00開演

BOX

東京ニューシティ管弦楽団 第117回定期演奏会

出演 曽我大介 (Cond) / 干野宜大 (Pf) / 東京ニューシティ管弦楽団
曲目 ベートーヴェン / 序曲「コリオラン」
ラフマニノフ / ピアノ協奏曲第2番
シベリウス / 交響曲第2番
料金 S:6,500円 / A:5,000円 / B:3,500円 / C:2,500円
問合せ 事務局チケットデスク 03-5933-3266

18日(日) 15:00開演

BOX

第14回 子どもたちと芸術家の出あう街
JAPAN ー未来への行進ー

出演 海老原光 (Cond) / 日本フィルハーモニー交響楽団 / 森下真樹 (ダンス) / 中村萌子 (司会)
曲目 古閑裕而 / オリンピック・マーチ
チャイコフスキー / 花のワルツ
伊福部昭 / SF交響ファンタジーより抜粋 ほか
料金 大人…S:4,000円 / A:3,000円 / B:2,000円
子ども…S:2,000円 / A:1,500円 / B:1,000円
問合せ 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911

20日(火) 18:30開演

慶應義塾高等学校・女子高等学校
ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ
第58回定期演奏会

出演 豊平青 (Cond) / 慶應義塾高等学校・女子高等学校ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ
曲目 ドヴォルザーク / 序曲「オセロ」
ブラームス / 悲劇的序曲
ショスタコヴィチ / 交響曲第5番
料金 S:700円 / A:500円
問合せ 慶應義塾高等学校・女子高等学校ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ wagner20180320@gmail.com

17日(土)・18日(日) 13:00開演

2018都民芸術フェスティバル参加公演
第49回東京都民俗芸能大会
出演 都内の民俗芸能伝承団体(各日7団体程度)
料金 【全席自由】無料(要事前申込み:往復ハガキ&WEB)
問合せ 東京都民俗芸能大会係(株式会社SAP) 03-6902-9995

略語表
アルト(A) / ベース(B) / バリトン(Br) / バス(Bs) / コントラバス(Cb) / チェンバロ(Cemb) / 合唱(Chor) / クラリネット(Cl) / 指揮者(Cond) / ユーフォニウム(Euph) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / メゾソプラノ(Ms) / オーボエ(Ob) / パイプオルガン(Org) / パーカッション(Per) / ピアノ(Pf) / ソプラノ(S) / サクソフォーン(Sax) / テノール(T) / トロンボーン(Tb) / ティンパニ(Timp) / トランペット(Tp) / チューバ(Tub) / ヴィオラ(Va) / チェロ(Vc) / ヴァイオリン(Vn)

21日(水・祝) 13:45開演

BOX

東日本大震災音楽復興支援コンサート

出演 ジェフリー・リンク (Cond) / 高橋さやか (S) / 中島郁子 (A) / 吉田浩之 (T) / 青山真 (Bs) / (財)オラトリオ・シンフォニカJAPAN / 東京オラトリオ研究会、小平コーラス・アカデミー ほか
曲目 新実徳英 (和合亮一作词) / 「つぶてソング」より
ベートーヴェン / 荘厳ミサ
料金 S:5,000円 / A:4,000円 / B:3,000円
問合せ おんかぐの共同作業場 042-522-3943

22日(木) 19:00開演

早稲田大学交響楽団 第202回定期演奏会

出演 寺岡清高 (Cond) / 早稲田大学交響楽団
曲目 モーツァルト / 交響曲第31番
R.シュトラウス / 家庭交響曲 ほか
料金 S:3,500円 / A:3,000円 / B:2,500円
問合せ 早稲田大学交響楽団 03-3204-3585

24日(土) 15:00開演

BOX

東京芸術劇場&ミュージザ川崎シンフォニーホール共同企画
第7回音楽大学フェスティバル・オーケストラ演奏会

出演 準・メルクル (Cond) / 音楽大学フェスティバル・オーケストラ
曲目 ドビュッシー / 交響組曲「春」
シューマン / 交響曲第1番「春」
ストラヴィンスキー / バレエ音楽「春の祭典」
料金 S:2,000円 / A:1,500円
問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

25日(日) 14:00開演

立教池袋中学校・高等学校吹奏楽部
第20回記念定期演奏会

出演 西澤宏佳 (Cond) / 北村英治 (Cl) / 浜江恵 (Org) / 立教池袋中高吹奏楽部
曲目 エルガー / 威風堂々
サン＝サーンス / 交響曲第3番「オルガン付き」
ローデン / WHAT A WONDERFUL WORLD ほか
料金 【全席指定】無料(要事前問合せ)
問合せ 立教池袋中高吹奏楽部 03-3985-2707

23日(金)～4月8日(日)

BOX

「Romale ～ロマを生き抜いた女 カルメン～」

演出・脚本 謝珠栄 台本・作詞 高橋知伽江 原作 小手伸也

出演 花總まり / 松下優也 / 伊礼彼方 / KENTARO / 太田基裕 / 福井晶一 / 団時朗 ほか

料金 【全席指定】S:12,500円 / A:9,000円

問合せ 梅田芸術劇場 0570-077-039

3月	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	31土	1日	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月
13:30	●	●	●	休演	※				●	●	休演			●	●	●	
18:30	●	●	●	休演					●	●	休演			●	●	●	

※＝貸切

Theatre East

1日(木)～4日(日)

BOX

芸劇eyes 鳥丸ストロークロック
「まほろばの景」

演出・脚本 柳沼昭徳

音楽 manzo

出演 阪本麻紀 / 澤雅展 / 角谷明子 / 小菅紘史 (第七劇場) / 小演昭博 (劇団短距離男道ミサイル) / 松尾恵美

料金 【全席自由(整理番号付)】一般…前売:3,500円 / 当日:4,000円

25歳以下…前売:2,500円 / 当日:3,000円

問合せ 鳥丸ストロークロック 080-9745-7825

3月	1木	2金	3土	4日
13:00			▲	●
18:00			▲	●
19:00	●	●	●	●

▲ビデオ撮影のため、場内にカメラが設置されます。
予めご了承ください。

6日(火) 14:00開演 / 19:00開演

BOX

マタニティ コンサート

出演 小林沙羅 (ソプラノ&ナビゲーター) / つのだたかし (リュート)

曲目 グリーンズリーヴス、ダウランド歌曲から『マザーグースのうた』から

武満徹 / めぐりあい、翼 ほか

料金 【全席指定】1,800円

問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

9日(金)～18日(日)

BOX

劇団銅鑼創立45周年記念公演
第3弾No.51
「おとうふコーヒー」

作 詩森ろば 演出 青木豪

出演 千田隼生 / 谷田川さほ / 栗木純 / 三田直門 / 井上太 / 久保田勝彦 / 竹内奈緒子 ほか

料金 【全席指定】初日割:4,000円 / 一般:6,000円 / 30歳以下:4,000円

問合せ 劇団銅鑼 03-3937-1101

3月	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日
14:00		★	★	休演					●	○
19:00	●	●	●	休演	○	●	●	●	●	○

○視覚障害者のための「音声ガイドサービス」あり(要予約)
◎聴覚障害者のための「ボータブル字幕提供サービス」あり(要予約)

Theatre West

～5日(月)

BOX

文学座公演「真実」～嘘×嘘＝真実？～

作 フロリアン・ゼレーレル 訳 鶴山仁 演出 西川信廣

出演 ボルドー・斎藤志郎 / 渡辺徹 / 古坂るみ子 / 郡山冬果

シャンパーニュ:鍛冶直人 / 細見光司 / 浅海彩子 / 渋谷はるか

料金 【全席指定】6,000円 / 夜劇(2/24日・26日):4,000円 ほか

問合せ 文学座 03-3351-7265

3月	1木	2金	3土	4日	5月
14:00	●	●	●	●	●
19:00			●	●	●

●＝ボールドチーム
◆＝シャンパーニュチーム

9日(金)～18日(日)

BOX

Project Nyx 第18回公演「奴碑訓」

作 寺山修司 美術 宇野亞喜良 監修 水嶋カンナ 演出 金守珍

出演 町田マリー / 松熊つる松 / 伊藤弘子 / 平田敦子 / 小谷佳加 / ANGELA / 佐藤桑 / 水嶋カンナ ほか

料金 【全席指定】プレミアムシート:6,000円 / 一般…前売:4,500円 / 当日:5,000円

学生…3,000円(枚数限定・要証明書)

問合せ Project Nyx 03-5799-7404

3月	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日
14:00		★	★	休演		★			●	●
19:00	●	●	●	休演		●	●	●	●	●

★アフタートークあり

22日(木)～25日(日)

AKA Company
第3回公演「A CLASS ACT」

作詞・作曲 エドワード・クレバン

脚本 リンダ・クライン / ロニー・プライス 脚本・歌謡・演出 片島亜希子

出演 石井一彰 / 中井智彦 / 染谷洸太 / 福井将太 / 池谷祐子 / 秋夢乃 / 岡村さやか / 白鳥光夏

料金 【全席指定】前売…S:7,000円 / A:5,800円 / 当日…S:7,200円 / A:6,000円

問合せ カガシマオフィス 03-5843-7632

28日(水)～4月1日(日)

劇団PATHOS PACK
第19回公演「木漏れ日、わらとーんどう」

作・演出 宇梶剛士

出演 宇梶剛士 / 平野貴大 / 岡田優 / 小畑明 / 仲道和樹 / 三崎菜 / 美優香 (以上劇団PATHOS PACK) ほか

料金 【全席指定】一般:4,300円 / 学生:3,500円(前売のみ・要学生証)

問合せ 劇団PATHOS PACK 080-1709-7235

3月	28水	29木	30金	31土	1日
13:00					●
14:00			●	●	
17:00					●
19:00	●	●	●	●	●

13

14

1・2・3

JAN FEB MAR

東京芸術劇場ホームページ www.geigeki.jp

Gallery 1 (5F)					
1	4日(木)～10日(水) 第67回書道學會展(第二会場) 問合せ 石橋 03-3234-3956	11日(木)～14日(日) 静書会書道展 問合せ 高橋 03-3358-4786	24日(水)～29日(月) Gallery 1・2 同時開催 東京都特別支援学校 第26回総合文化祭展示部門5部門作品展 問合せ 東京都教育庁指導部 特別支援教育指導課 03-5321-1111	31日(水)～2月4日(日) Gallery 1・2 同時開催 大東文化大学書道部校外展 問合せ 長谷川 090-4870-8868	
	21日(水)～24日(土) Gallery 1・2 同時開催 尚美学園大学卒業制作展 問合せ 尚美学園大学 卒業2018実行委員会 049-246-2700	26日(月)・27日(火) Gallery 1・2 Atelier West同時開催 専門学校日本デザイナー学院 2017年度進級作品展 問合せ 専門学校日本デザイナー学院 教務課 03-3770-5583			
3	1日(木)～3日(土) Gallery 1・2 Atelier West同時開催 専門学校日本デザイナー学院 2017年度卒業作品展 問合せ 専門学校日本デザイナー学院 教務課 03-3770-5583	5日(月)～7日(水) Gallery 1・2 同時開催 小関鈴子アトリエ 第5回 La Clochette 作品展 問合せ La Clochette 03-3368-5586	9日(金)～11日(日) 蜷川宏子キルトファクトリー 第十回展示会 問合せ 石塚 0424-76-2562	18日(日)～22日(木) 第31回 全国シルバー・わかば書道展 問合せ カヤハラ 03-3462-5251	24日(土)・25日(日) Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催 第3回 池袋鉄道模型芸術祭 料金 500円 (保護者同伴の小学生以下は無料) 問合せ 日本鉄道模型の会 03-6914-3581
26日(月)～31日(土) 無 料 2018 墨・無限展 問合せ 久山 048-463-7557					
Gallery 2 (5F)					
1	24日(水)～29日(月) Gallery 1・2 同時開催 東京都特別支援学校 第26回総合文化祭展示部門5部門作品展 問合せ 東京都教育庁指導部 特別支援教育指導課 03-5321-1111	31日(水)～2月4日(日) Gallery 1・2 同時開催 大東文化大学書道部校外展 問合せ 長谷川 090-4870-8868			
	6日(火)～10日(土) 第37回国際書道連盟 日本部会役員展 問合せ 翠尾 03-3754-2330	21日(水)～24日(土) Gallery 1・2 同時開催 尚美学園大学卒業制作展 問合せ 尚美学園大学 卒業2018実行委員会 049-246-2700	26日(月)・27日(火) Gallery 1・2 Atelier West同時開催 専門学校日本デザイナー学院 2017年度進級作品展 問合せ 専門学校日本デザイナー学院 教務課 03-3770-5583		
3	1日(木)～3日(土) Gallery 1・2 Atelier West同時開催 専門学校日本デザイナー学院 2017年度卒業作品展 問合せ 専門学校日本デザイナー学院 教務課 03-3770-5583	5日(月)～7日(水) Gallery 1・2 同時開催 小関鈴子アトリエ 第5回 La Clochette 作品展 問合せ La Clochette 03-3368-5586	8日(木)～17日(土) ※12日(月) 休館日を除く 広河隆一 戦場の子どもたち 問合せ 広河 03-5376-7898	24日(土)・25日(日) Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催 第3回 池袋鉄道模型芸術祭 料金 500円 (保護者同伴の小学生以下は無料) 問合せ 日本鉄道模型の会 03-6914-3581	
Atelier East (B1F)					
1	18日(木)～21日(日) 歩いた道展 問合せ 平山 03-5993-9700	23日(火)～29日(月) 東京朝鮮中高級学校 美術部展 問合せ 崔 090-2940-9491			
	1日(木)～4日(日) Atelier East-West同時開催 2018シャドーアート ABキューブWEST展 問合せ 西山 090-4819-5542	6日(火)～10日(土) 大東文化大学 美術部 桐美展 問合せ 松尾 090-8851-0639	15日(木)～18日(日) 関東美術学生連合 卒展 問合せ 豊川 090-9643-3395	20日(火)～25日(日) 大正大学書道表現コース 卒業制作展 問合せ 大正大学 03-3918-7311	27日(火)～3月4日(日) 入場無料 公演有料 eyes plus 鳥公園「鳥公園のアタマの中」展 問合せ 鳥公園 (制作:合同会社syuzgen(しゅづげん)) 03-4571-0773
3	5日(月)～11日(日) 第9回「保谷フォトクラブ」写真展 問合せ 関谷 090-1120-8279	13日(火)～17日(土) 第八回 雑司が谷デジカメクラブ作品展 問合せ 上條 03-3918-3282	18日(日)～22日(木) 第32回金曜会絵画展 問合せ 小笠原 03-3969-4982	24日(土)・25日(日) Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催 第3回 池袋鉄道模型芸術祭 料金 500円 (保護者同伴の小学生以下は無料) 問合せ 日本鉄道模型の会 03-6914-3581	31日(土)・4月1日(日) 無 料 ORIGAMI インカレ 問合せ 長山 080-6267-8313
Atelier West (B1F)					
1	16日(火)～21日(日) フォトクラブ・ゼルコバ 第3回写真展 問合せ 堀江 090-3902-2750				
	1日(木)～4日(日) Atelier East-West同時開催 2018シャドーアート ABキューブWEST展 問合せ 西山 090-4819-5542	6日(火)～10日(土) 東京地下鉄親交会写真部展 「My写真館13」 問合せ 内村 080-5536-4205	16日(金)～18日(日) 早稲田大学書道会 第63期卒業記念展覧会隊游展 問合せ 吉田 080-1987-8128	26日(月)・27日(火) Gallery 1・2 Atelier West同時開催 専門学校日本デザイナー学院 2017年度進級作品展 問合せ 専門学校日本デザイナー学院 教務課 03-3770-5583	
3	1日(木)～3日(土) Gallery 1・2 Atelier West同時開催 専門学校日本デザイナー学院 2017年度卒業作品展 問合せ 専門学校日本デザイナー学院 教務課 03-3770-5583	6日(火)～11日(日) 平成29年度 東京空襲資料展 問合せ 東京都生活文化局文化振興部 文化事業課記念行事担当 芦田 03-5388-3141	15日(木)～17日(土) 古流いけばな作品展 問合せ 栗原 03-5998-6474	18日(日)～22日(木) Musagei Art Collection 問合せ 武蔵野学芸専門学校 小西 0422-50-1177	24日(土)・25日(日) Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催 第3回 池袋鉄道模型芸術祭 料金 500円 (保護者同伴の小学生以下は無料) 問合せ 日本鉄道模型の会 03-6914-3581
27日(火)～4月2日(月) 無 料 第45回伊藤嘉翔賞 ファイナリスト舞台美術展 問合せ 日本舞台美術家協会 03-6300-9104					

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00～19:00)

英国フランティック・アッセンブリーによる 演劇ワークショップ・ファシリテーター養成講座

2月11日(日・祝)～18日(日) *14日(水)は休み

詳細はHPへ



シャロン・カノリック



スチュワート・メルトン

演劇ワークショップから考える社会的包摂

昨年大好評だった、オールドヴィック劇場「社会の課題に向き合うワークショップ」の講師(現フランティック・アッセンブリー 教育普及部門ディレクター)を再び招き、「ファシリテーター養成講座」を実施します。英国の教育普及プログラムについて実践とレクチャーを交えて紹介し、ファシリテーションに必要な知識やスキルを身につけながら、演劇ワークショップを用いた社会的包摂について考えていきます。

講師: シャロン・カノリック (フランティック・アッセンブリー 教育普及部門ディレクター 元オールドヴィック劇場)
スチュワート・メルトン (ファシリテーター、劇作家、演出家、ドラマツルグ)
【お問合せ】東京芸術劇場 教育普及担当 03-5391-2116

第14回 子どもたちと芸術家の出あう街

3月18日(日) コンサートホール、ミーティングルーム、リハーサルルーム ほか

詳細はP14、HPへ



©山口敦

JAPAN ー未来への行進ー

毎春恒例の「子どもたちと芸術家の出あう街」。今回は、「JAPANー未来への行進ー」をテーマに様々なイベントを実施します。日本フィルハーモニー交響楽団によるオーケストラコンサートではダンスとのコラボレーションによる演奏もあります。

また、楽器体験、音楽づくり、雅楽、書道、バレエ、茶道等のワークショップ(事前申込制)や、雅楽のミニ・コンサート、紙芝居などの無料のイベントも開催します。春の一日、是非ご家族で東京芸術劇場にお出かけください。

【お問合せ】日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911 (平日10時～17時) <http://www.japanphil.or.jp/>

第3回 池袋鉄道模型芸術祭

3月24日(土)・25日(日) ギャラリー1・2、アトリエイースト・ウエスト

詳細はHPへ



鉄道の街池袋が、再び鉄道模型の聖地になる

鉄道と共に歴史を刻んだ街、池袋にふさわしい鉄道イベント「池袋鉄道模型芸術祭」が、今年も3月に開催されます。今回で3回目となるこのイベントは、鉄道模型界を代表するトップモデラーの作品が集まる舞台として定着しました。作り込まれた精緻なジオラマや細密な車輛、そしてなつかしい玩具の汽車が、昭和レトロのノスタルジーを再現します。鉄道模型の魅力からあふれ出る、鉄道のロマンと楽しさに触れるひと時をお過ごしください。

【入場料】500円(保護者同伴の小学生以下は無料)
【お問合せ】日本鉄道模型の会 03-6914-3581 <http://tetsudomokei.jp>

2018(平成30)年度 アーツアカデミー研修生

4月開講(予定)

詳細はHPへ

プロフェッショナル人材養成研修<演劇・音楽・教育普及>

東京芸術劇場では、将来、公立文化施設やアートNPO等の舞台芸術分野で活躍する志を持つ研修生を募集します。演劇・音楽の制作、教育普及などのコースを用意し、レクチャーやゼミ、現場での実務研修を通して、それぞれの業務に必要な知識や技能を実地で学びます。

本アーツアカデミー研修修了生の中から、全国の公共劇場や芸術団体等で活躍する人材を輩出しています。

【お問合せ】東京芸術劇場 人材育成担当 03-5391-2116



✦ロングインタビュー
イヴォ・ヴァン・ホーヴェ

**もっとも個人的で、ユニークで、
他者が共感できる作品を創りたい。**

本拠とするオランダを含むヨーロッパを始め、英国、南北アメリカ、そしてアジア。
世界中から熱烈オファーが絶えない超人気演出家イヴォ・ヴァン・ホーヴェが、
東京での『オセロー』上演に合わせ来日した。
翌日にはロンドンで新作が開幕するため、滞在はわずか十数時間。
『オセロー』初日のカーテンコールに登場した後、
その舞台上でポートレート撮影に応じながら、ロンドンのスタッフに指示出し。
終わるとスマートフォンのスイッチを切って、インタビューの席に着いた。

IVO VAN HOVE



明日ロンドンで新作が開幕するの

—— ロンドン・ナショナルシアターの新作『ネットワーク』プレビュー初日の前日に、演出家が現場を遠く離れた東京にいらっしゃるなんて、とても信じられません。

でもなぜか、今ここ、東京にいるんですね(笑)。もちろん、通常はこういうことは絶対にしませんが、来日は約束したことなので、それを守ったままで。ロンドンの方とは、今日も『ネットワーク』の脚本家とずっとメールでやり取りしていますし、現地スタッフとも密に連絡が取れているので、大丈夫です。—— 『オセロー』は、2003年アムステルダムで初演されて以来、さまざまな都市で上演されていますね。

最近の上演は、2014年の台北。そして、2015年のアムステルダムでした。2001年以来、芸術監督をつとめるアムステルダム市立劇場所属の劇団トネールグループでは、これまでに約30作品を創ってきました。それをレパートリーとして自分たちの劇場と、世界各地で上演しているので、こうして長い期間にわたって一本の作品を断続的に上演するのは、私たちにとっては、ごく自然なことです。優秀なリハーサル・ディレクターがいますので、レパートリー作品の上演が決まると彼らを中心に稽古を行い、上演日が近づいてきたら、私自身がチェックする、というシステムができています。一方、新作は、だいたい二年前くらいから計画を立て、随時スタッフと打ち合わせを重ねてゆきます。現在、何本も同時進行している状態ですが、このシステムのおかげで、つねに新作を創り続け、同時に世界中でさまざまな作品を上演することが可能になっています。

—— 今回のデズデモナ役は、初演時とは別の俳優さんでしょうか。

この役は、二人の俳優によって演じられています。いずれもオランダでは最高レベルの女優で、決して片方が代役なのではなく、デズデモナ役は二人

いる、ということです。今回の東京公演でデズデモナ役を演じているヘ

IVO VAN HOVE

ONE'S
voice
ゲイゲキ × アイタイヒト

レーヌ・デヴォスは、かなり長い間、この役をつとめていますよ。オセローとイアーゴ役は、初演以来、ずっと同じ俳優が演じ続けています。初演時は、二人とももう少し若かったですけどね(笑)。まあどんな俳優であれ、実年齢は、さほど重要な要素ではないと考えています。

—— 欧米の上演では、オセロー役はアフリカ系の俳優が演じることが多いと思いますが。

必ずしもそうではありません。確かにイングランドではそういう傾向が強いですが、オランダでは、黒人の俳優が登場したのは、だいぶ後になってからのことです。現実問題として、黒人の俳優は長らくいなかったんですよ。私たちの劇団にも、黒人の俳優はいる時もあれば、いない時もある、という状態でした。白人のハンス・ケスティングをオセロー役に起用したのは、私が知る限り、彼が最高の俳優だったから。それが唯一の理由です。今後も、黒人の俳優がオセローを演じることもあるでしょうし、適役の俳優がいれば、黒人ではない人が演じることもあるでしょう。劇場というのは、想像力を働かせる場所です。女性の役を男性が演じるのも、男性の役を女性が演じるのもありですし、農夫の役を、農夫ではない人が演じておかまいません。ゲイの役を演じる俳優が、ゲイである必要もないのです。

—— 英米に多い「黒人役は黒人俳優が演じるべき」という、ポリティカル・コレクトネス(社会的に公正であること)に基づく発想が旧弊に思えてきます。日本では肌を黒く塗ったりしますし。

最近、この問題はますますセンシティブになってきましたね。ニューヨークやロンドンで仕事をする人が多いので、痛感しています。でも私は、肌の色にとらわれないキャスティングを支持しますし、実際にそうしています。肌の色にとらわれないという考えに、心から賛同するものです。実は私たちのオセローも、初めのうちは肌を黒く塗っていたのですが、やめたんです。もともと、そういうことをするのは好きではなかったし、大切なのは、肌の色が意味しているものは何か、ということですからね。それについては、『オセロー』の劇中のせりふでも言及されています。劇中の言葉が、すべてを説明しているのです。

この作品でも原作通り、オセローは北アフリカ出身としていますが、ニュアンスとしては、いわゆるメディテレーニアン=地中海沿岸住民という、南ヨーロッパや北アフリカ(モロッコ、チュニジア、アルジェリアなど)、中東の一部を含む地域に住む、褐色の肌を持つ人々のこと、ととらえています。私は専門家ではないので厳密な定義はしかねますが、広い意味では、彼らのことをアラブ人(アラブ系)と言っていいと思います。肌の色も、背負っている文化も、白系ヨーロッパ人とは異なります。ヨーロッパとアラブは、地理的にはとても近いですが、同時に、とても違うと言えるのかもしれませんが、「彼らのことはよく知っている」などと簡単には言えない、何かがあるのです。「知っている」というのは買い被りで、実は大切なことを、まだよく理解していないのかもしれない。これは、とても複雑な問題です。

この作品を創った後、さらにアラブを取り巻く社会情勢は変動していますから、いま取り組んだら、また変わってくるでしょう。彼らの奥深いところにある「怒り」のようなものが出てくるかも……。いや、でもこの『オセロー』は、オセローとデズデモナの部屋が舞台前方に動く演出が、ヒッチ・コックの映画みたいで気に入っているんです。音響デザインのマルク・ミュールマンスが選んだPJハーヴェイの曲から思いついたラストシーンも好きだし、やはりど

こも変えないと思います。やるとしたら、一からまったく異なる新しい『オセロー』を創るでしょうね。

演出は、LOVE & HATE

—— 舞台美術と照明のヤン・ヴァースウェイヴェルドさんとは、とても長いコンビですね。

もう30年近く、つねに彼と仕事をしています。私の作品には絶対に欠かせない、クリエイティブ・パートナーです。他の美術家や照明家と組むことですか?ありません。作品に向き合い、どうしたらいいかをヤンと考える。二人で取り組むことで、私の仕事は成り立っているからです。もちろん作品の内容や規模によって、ヤンの舞台美術と照明デザインは、大きく変化します。ミニマルなこともあるし、明日からロンドンで始まる『ネットワーク』のように、大規模で複雑な装置になることもあります。振幅は、相当大きいと言えますね。

—— ワークショップをやらないというポリシーもあるとか。

はい。ワークショップは嫌いなんです(笑)。ゴールがないように感じてしまっただけ。ニューヨークでデヴィッド・ボウイの『ラザルス』を上演した時には、求められて例外的に行いましたが、それでも4日間に短縮してもらいました。きっと私は、ワークショップというものが苦手なんだと思います。その重要性は理解していますし、特に若い人たちにとっては非常に有益だということもわかっているのですが、やっていて楽しくない。「演出」をすることだけで、精いっぱいなんです。そして「公演初日はこの日だ!」ということが決まっていないと、何もつくれる質なんです。パートナーのヤンは、ワークショップが得意で、よくやっていますけどね。

—— そうした徹底ぶりは、演出にも反映されていますね。生半可な表現を一切しない印象があります。

そうかもしれませんね。「Love & Hate」。好きか嫌いか。結局はそのどちらかであって、中間は存在しないのです。アメリカで私はこう評されたことがあります。憎らしい愛すべき男または愛すべき憎らしい男。"The man you love to hate or you hate to love."これを読んだ時、とてもまい表現だと思いましたね。俳優に対しては、極端なことはせず、できるだけ自然に接する



「オセロー」舞台写真

©Jan Versweyeld

ように心がけていますよ。一人ひとり違った個性を持っていますから、その個性に応じた接し方をしているつもりです。俳優が抵抗を感じているのに強要するようなことは、ほとんどしません。が、まあ、たまにはありますね。たとえば、ほとんどの俳優は舞台上でヌードになることを嫌がりますが、時と場合によっては、それが必要なこともありますから。

『オセロー』のデズデモナ殺しのシーンで二人が裸なのは、一般的に愛し合っている夫婦の寝室でのありかたを示していることに加え、特別な意味も込めています。すなわち、岩のように巨大な男が、仔羊のようにいたいけな妻を殺してしまう。彼女は逃げようとしては、どこにも逃げ場はありません。私はこのシーンを、現実離れたイメージにしたいと考えました。壁一面の大きさに描かれたルネッサンス期の絵画のように、巨大な英雄が殺戮におよぶようなビジュアルにしたかったのです。もちろん、こうしたことは俳優にとっては繊細な問題だと思います。ですから、その人の深い傷に触れてしまうような状況を招くことには、敏感でありたいと思っています。しかし同時に、限界ギリギリまでは押し上げ、突きつめたいとも思っています。私の人生におけるゴールは、もっとも個人的で、もっともユニークで、もっとも他者が共感できる作品を創ること。いつもそう思って作品に取り組んでいますが、まだ実現できてはいませんね。

—— ぜひまた、東京で作品を上演してください。

もちろんです。なにせ30作品はありますから(笑)。まだ東京では、私たちはあまりよく知られていない存在ですし、私たちも、日本の観客のみなさんのことを、もっと知る時間が必要でしょう。次回はまだ少し、東京に長く滞在したいといけませんね。

取材・文:伊達なつめ(演劇ジャーナリスト)
通訳:角田美千代 写真:渡部孝弘

イヴォ・ヴァン・ホーヴェ IVO VAN HOVE

1958年ベルギー生まれ。1981年より演出家として活動を開始し、2001年トネールグループ・アムステルダムの芸術監督に就任。演劇をはじめミュージカル、オペラ、映画、テレビドラマと演出作品は多岐にわたる。2015年『橋からの眺め』でローレンス・オリヴィエ賞最優秀演出受賞、トニー賞・演劇演出受賞。代表作として、デヴィッド・ボウイの楽曲による音楽劇『ラザルス』、ジュリエット・ビノシュ主演『アンティゴネ』、シェード・ロウ主演『郵便配達は二度ベルを鳴らす』など。世界の舞台芸術シーンをリードする演出家の一人として大きな注目を浴び続けている。

トネールグループ・アムステルダム Toneelgroep Amsterdam

1987年アムステルダムを拠点に設立されたオランダ最大規模の劇団のひとつ。2001年からイヴォ・ヴァン・ホーヴェが芸術監督を務める。シェイクスピア作『じゃじゃ馬ならし』(2009年にSPACが招聘)、トニー・クシュナー作『エンジェルス・イン・アメリカ』、ジャン・コクトー作『人間の声』、モリエール作『守銭奴』、イングマル・ベルイマン映画の舞台版『叫びとささやき』『リハーサルの後で』『ある結婚の風景』『ベルソナ』、ジョン・カサヴェテス映画の舞台化『ハズバンズ』『オープニング・ナイト』など、数々の意欲作を世界中で上演している。

19 芸術BUZZ JAN・FEB・MAR 2018

芸術BUZZ JAN・FEB・MAR 2018 20

2017
10/18(Wed)
30(Mon)
Playhouse
※10月17日(火)プレビュー公演



「リチャード三世」
Richard III

作:ウィリアム・シェイクスピア 翻訳:木下順二
演出・上演台本:シルヴィウ・ブルカレーテ 演出補:谷賢一
出演:佐々木蔵之介/手塚とおる 今井朋彦 植本純米(植本潤改メ)/
長谷川朝晴 山中崇/渡辺美佐子 ほか

撮影:田中重紀

2017
10/20(Fri)
22(Sun)
Theatre East



芸術dance
イデビアン・クルー
「肩書ジャンクション」
idevian crew
KATAGAKI JCT

振付・演出:井手茂太
出演:斉藤美音子 菅尾なぎさ 福島彩子 後藤海春 酒井幸菜
中村達哉 原田悠 三橋俊平 井手茂太

撮影:青木司

2017
11/1(Wed)
19(Sun)
Theatre East
※10月29日(日)・31日(火) プレビュー公演



「One Green Bottle」
表に出ろいっ!
English version

作・演出:野田秀樹 英語翻案:ウィル・シャープ
出演:キャサリン・ハンター/グリン・プリチャード/野田秀樹 演奏:田中傳左衛門
イヤホンガイド日本語吹替え(録音):大竹しのぶ/阿部サダヲ/野田秀樹
英語上映・イヤホンガイド(日本語吹き替え)付
＜ソウル公演＞11月23日～26日 明洞芸術劇場(Myeongdong Theater)

撮影:藤山紀信

2017
11/3(Fri)
5(Sun)
Playhouse



「オセロー」
Othello

作:ウィリアム・シェイクスピア 演出:イヴォ・ヴァン・ホーヴェ
出演:トネールグループ・アムステルダム

オランダ語上映・日本語字幕付

©Jan Versweyveld

Hotel Metropolitan Tokyo Ikebukuro

食の感動が待っています。

劇場で感動し、美味しい料理やお酒で感動を…。
東京芸術劇場チケット(または半券)のご提示で
レストラン＆バーの飲食代より
10%割引いたします。

ホテルメトロポリタン
ご予約・お問い合わせ 03-3980-1111(代)



10% OFF

25F キューズ「エスト」 11:30a.m.～3:00p.m./5:30p.m.～10:00p.m. (L.O.2:30p.m.)	25F ダイニング＆バー「オーヴェスト」 11:30a.m.～3:00p.m./5:30p.m.～12:00midnight (L.O.2:30p.m.)	2F 中国料理「桂林」 11:30a.m.～3:00p.m./5:30p.m.～10:00p.m. (L.O.2:30p.m.)	2F 日本料理「花むさし」 11:30a.m.～3:00p.m./5:30p.m.～10:00p.m. (L.O.2:30p.m.)
2F 日本料理「花むさし 旬香」 11:30a.m.～3:00p.m./5:30p.m.～10:00p.m. (L.O.2:30p.m.)	2F バー「オリентエクスプレス」 5:00p.m.～12:00midnight (L.O.11:30p.m.)	M2F メザニンラウンジ「すずかけ」 10:00a.m.～8:00p.m. (L.O.7:45p.m.)	1F オールディダイニング「クロスダイン」 6:30a.m.～11:00p.m. (L.O.10:45p.m.)

※割引きの有効期限はチケット購入日から公演当日日までとなっております。 ※必ず会計時にチケットをご提示ください。会計終了後の割引きはお受けできませんので予めご了承ください。
※他の割引・優待との併用は不可

楽もつと芸術を
楽しむもう!

シアターアートショップ
(グッズショップ)
芸術ならではのアイテムを取り
揃えております。
TEL.03-5950-3655
11:00～21:00

吾ん田
(おにぎり)
こだわりの素材、おいしさが自
慢のおにぎり専門店です。
TEL.03-5928-0813
10:00～19:30

峰屋
(パン)
天然酵母、酒種を使ったパンを
販売しています。
10:00～19:00

ベル・オーブ
(ベルギービールカフェ)
ベルギー郷土料理と多彩なベル
ギービールが楽しめます。
TEL.03-3987-7895
11:30～23:00 (L.O.22:00)

ミュージックスタジオ
「フォルテ」(貸スタジオ)
全室にピアノがある音楽練習ス
タジオです。
TEL.03-5391-0761
9:00～22:00

アル テアトロ
(イタリアンレストラン)
本格的なイタリア料理を楽しめ
るお店です。
TEL.03-3984-2221
11:00～23:00 (L.O.21:30)

COVA METROPOLITAN
THEATRE (カフェ)
世界中のセレブリティが愛した
COVAの優雅なひと時をお楽し
みください。
TEL.03-3981-0808
11:00～20:00 (L.O.19:30)

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

東京芸術劇場 東京都豊島区西池袋 1-8-1 TEL.03-5391-2111 http://www.geigeki.jp/

INFORMATION

鑑賞サポート|目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(対象日限定・無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

1～3月
対象公演

「池袋ウエストゲートパーク SONG&DANCE」
ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.124
RooTS Vol.05「秘密の花園」

ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.21
ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.125

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296